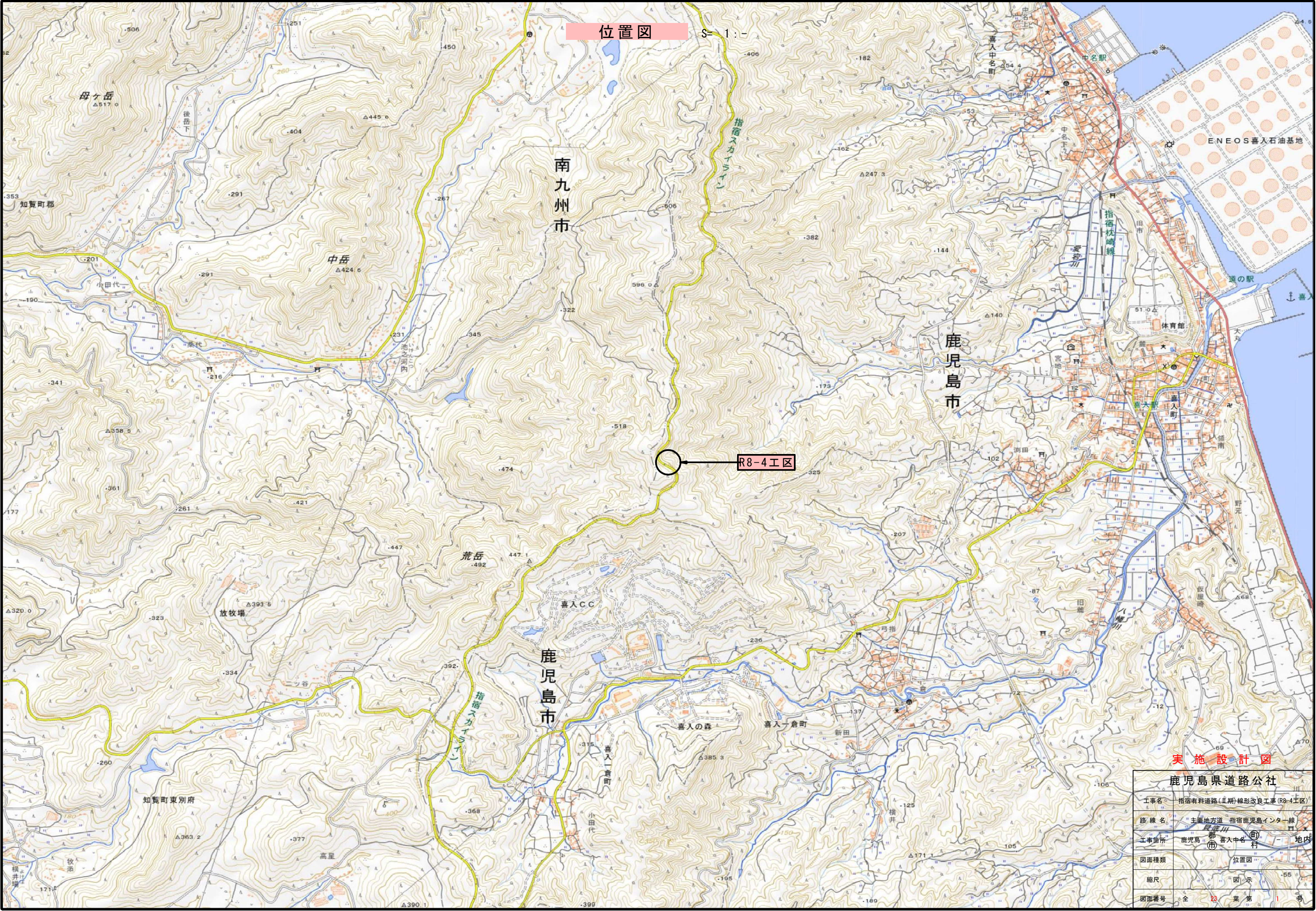




位置図

S-1:-

南九州市

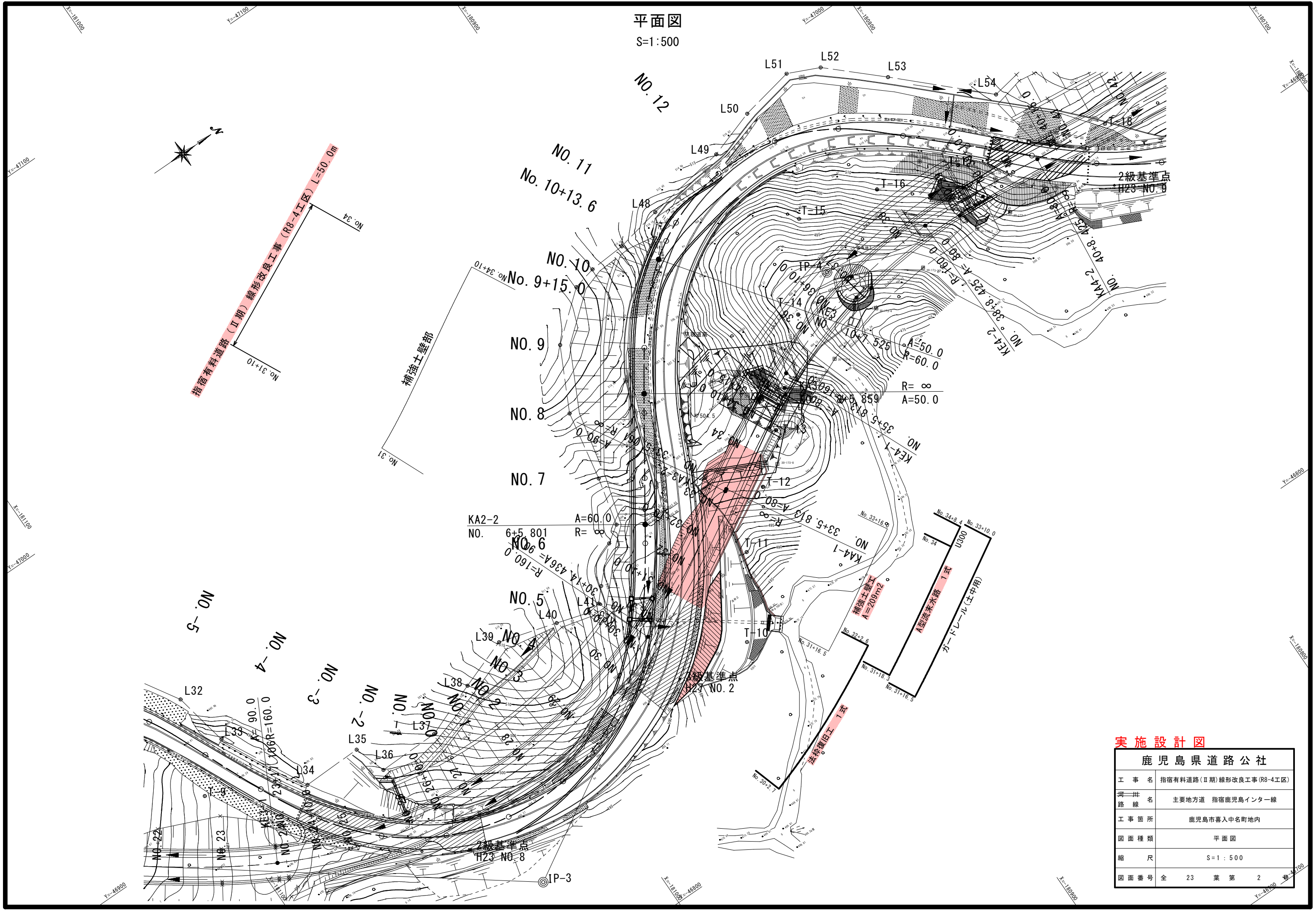
鹿児島市

ENEOS 喜入石油基地

R8-4工区

実施設計図

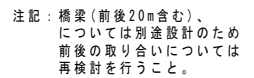
鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)
路線名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市 喜入中名村 地内
図面種類	位置図
縮尺	図示
図面番号	全 22 葉 第 1 号



実施設計図	
鹿児島県道路公社	
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)
河川・道路名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内
図面種類	平面図
縮尺	S=1:500
図面番号	全 23 葉 第 2 号

V=1 : 200, H=1 : 1 000

指宿有料道路（Ⅱ期）線形改良工事（R8-4工区）L=50.0m



実施設計図 【A-1工区】

鹿 児 島 県 道 路 公 社			
工 事 名	指宿有料道路(2期)線形改良工事(R3-4工区)		
河 川 名 路 線	主要地方道 指宿鹿兒島インター線		
工事箇所	鹿兒島 郡 指 宿 町 入 中 名 村	-	地 内
図面種類	縦断面図		
縮 尺	V=1:200 H=1:1000		
図面番号	全 23 案	第 3 号	

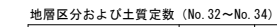
S=1:100
 NO. 31 (NO. 4+18.8)
 GH=500.60
 FH=500.10



鹿 児 島 県 道 路 公 社				
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4区)			
河 川 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線			
工 事 箇 所	鹿児島市喜入中名町地内			
図 面 種 類	横断面Ⅰ			
縮 尺	S=1:100			
図 面 番 号	全	23	葉 第	4 号

GH=503.07
FH=501.70

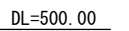
DL=500.00



DL=500.00

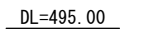
GH=502.01
FH=500.90

DL=500.00

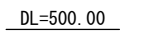


鹿 児 島 県 道 路 公 社

工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)
河井井路 線 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工 事 箇 所	鹿児島市喜入中名町地内
図 面 種 類	横断図 2
縮 尺	S = 1 : 100
図 面 番 号	全 23 葉 第 5 号



FH=502.50



工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)
河川 路 線 名	主要地方道 指宿鹿兒島インター線
工 事 箇 所	鹿兒島市喜入中名町地内
図 面 種 類	横 断 図 3
縮 尺	S = 1 : 1 0 0
図 面 番 号	全 2 3 葉 第 6 号

※盛土部は滑動防止のため段切りを行うこと。

横断図4
-本線計画横断方向-

S=1:100

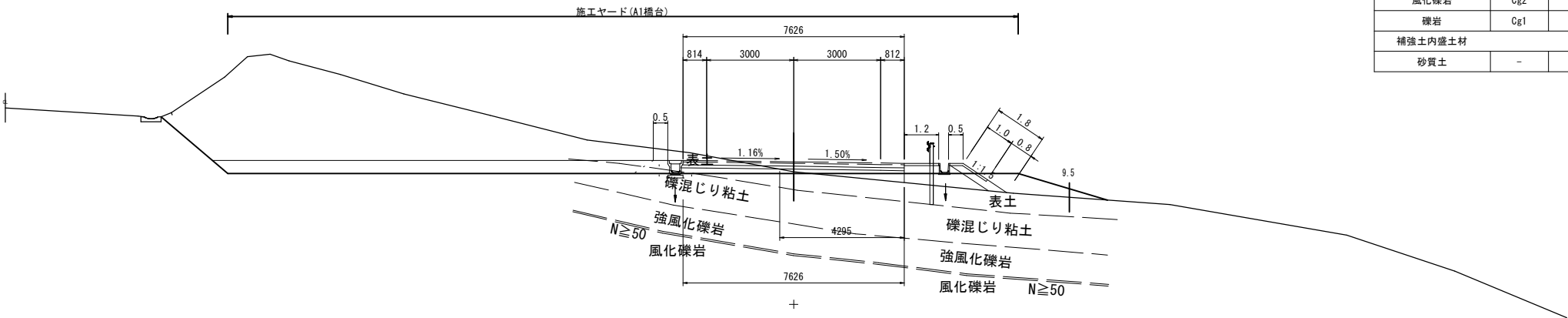
NO. 34

GH=504.56
FH=504.90

N0.34	雑質土	砂質土	粘性土	軟弱土
切	片切盛積	-	-	-
取	オープン	-	-	-
保	標準・R2.2	-	-	-
保	平均1.5R<2	-	-	-
保	小規模	-	-	-
保	最大R2.4	-	-	-
保	最大R2.4	-	-	-
保	1.5R<4	-	-	-
保	最大R1<1	-	-	-
保	小規模	-	-	-
保	土	W2.5	2.5~4	4<R
保	体	-	-	-
保	路	-	-	-
保	外	土質土	補強土	購入土
保	表	-	-	-
保	土	-	-	-
保	人	-	-	-
保	機	-	-	-
保	人	-	-	-
保	機	-	-	-
保	モルタル吹付	t=8cm	-	t=5cm
保	人工盛定	-	-	-
保	表	-	-	取付舗装
保	上層路盤工	-	-	表層
保	下層路盤工	-	-	上層
保	路床整部	-	-	下層
保	A.8.8.8.8	t=5cm	-	t=4cm
保	C.8.8.8.8	-	-	-
保	強コンクリート	t=5cm	-	t=7cm

地層区分および土質定数 (No. 32~No. 34)

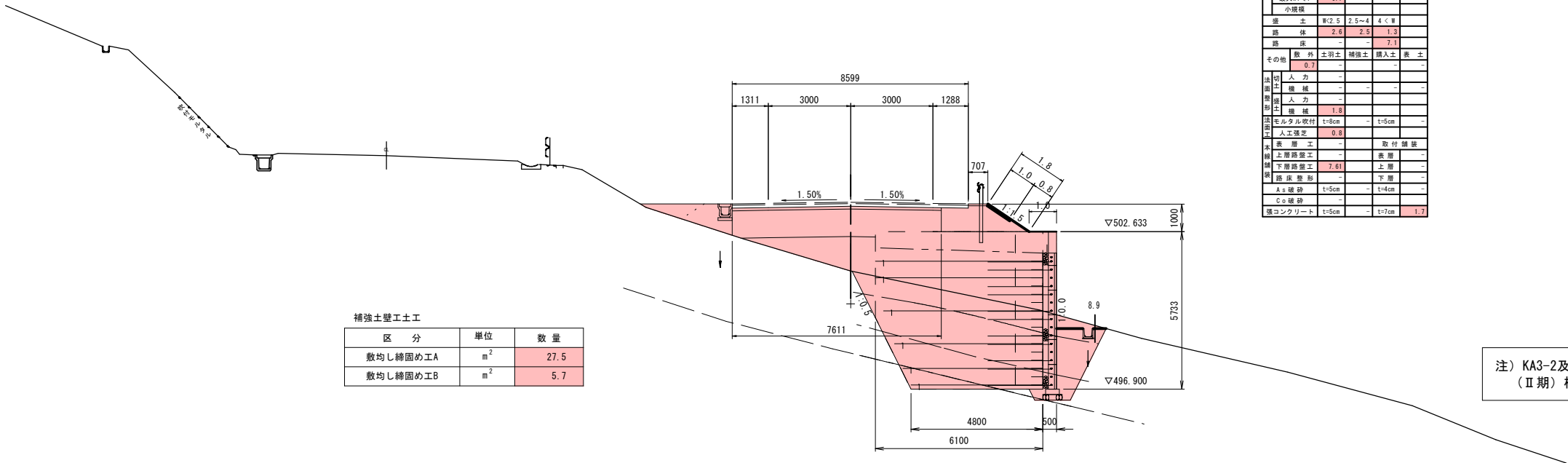
地層区分	記号	単位体積重量 γ (kN/m ³)	内部摩擦角 φ (°)	粘着力 C (kN/m ²)	備 考 (換算N値)
表 土	SF	16.0	0	15.0	-
礫混じり粘土	dt	17.0	0	18.8	3
玉石混じり粘土	oDT	18.0	0	18.8	3
強風化礫岩	wCg	17.7	36.0	46.2	30
風化礫岩	Cg2	19.4	39.0	64.2	82
礫岩	Cg1	21.7	41.0	98.1	300
補強土内盛土材					
砂質土	-	19.0	30.0	-	-



KA3-2

GH=501.20
FH=503.70

KA3-2	雑質土	軟弱土		
切	片切盛積	-	-	-
取	オープン	-	-	-
保	標準・R2.2	24.0	1.4	-
保	平均1.5R<2	-	-	-
保	小規模	-	-	-
保	最大R2.4	-	-	-
保	最大R2.4	-	-	-
保	1.5R<4	2.1	-	-
保	最大R1<1	9.7	-	-
保	小規模	-	-	-
保	土	W2.5	2.5~4	4<R
保	体	2.6	2.5	1.3
保	路	-	-	7.1
保	外	土質土	補強土	購入土
保	表	0.7	-	-
保	土	-	-	-
保	人	-	-	-
保	機	-	-	-
保	人	-	-	-
保	機	1.8	-	-
保	モルタル吹付	t=8cm	-	t=5cm
保	人工盛定	6.8	-	-
保	表	-	-	取付舗装
保	上層路盤工	-	-	表層
保	下層路盤工	7.61	-	上層
保	路床整部	-	-	下層
保	A.8.8.8.8	t=5cm	-	t=4cm
保	C.8.8.8.8	-	-	-
保	強コンクリート	t=5cm	-	t=7cm



補強土壁土工工		
区 分	単 位	数 量
数均し締固め工A	m ²	27.5
数均し締固め工B	m ²	5.7

注) KA3-2及びNO. 34の横断は2号橋詳細設計に伴って「指宿有料道路 (Ⅱ期) 橋梁詳細設計業務委託 (R3-2工区)」の業務で修正した。

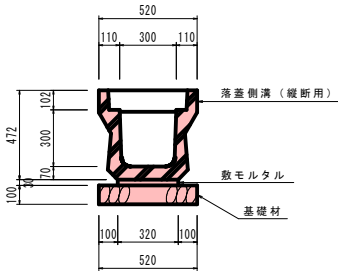
実施設計図

鹿児島県道路公社	
工 事 名	指宿有料道路 (Ⅱ期) 線形改良工事 (R8-4工区)
道 路 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工 事 箇 所	鹿児島市喜入中名町地内
図 面 種 類	横 断 図 4
縮 尺	S=1:100
図 面 番 号	全 23 葉 第 7 号

※盛土部は滑動防止のため段切りを行うこと。

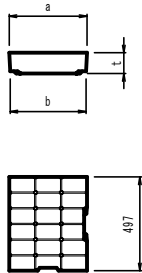
取付道路(補強土壁部) 構造図

落蓋側溝300×300
(縦断用) S=1:20



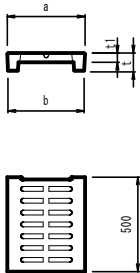
落蓋側溝300×300(縦断用) 数量表			10.0m当り	
種 別	材 料	計 算 式	数 量	
基 面 整 正		0.52×10.00	5.20	m2
基 礎 材	再生材(RC40)	0.52×10.00 (t=100mm)	5.20	m2
敷モルタル	1 : 3	0.32×0.03×10.00	0.096	m3
落 蓋 側 溝	300×300	300×300×2000 W=347kg (縦断用)	5.00	本
蓋 版	L = 500	W=48kg	18.00	枚
集 水 蓋	L = 500	W=40kg	2.00	枚

蓋 版



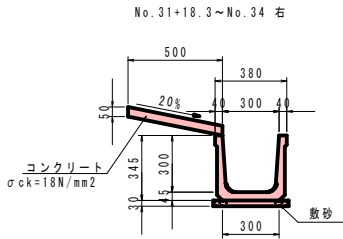
蓋版寸法表		単位:mm		
名 称	a	b	t	
300	412	402	110	

集水蓋



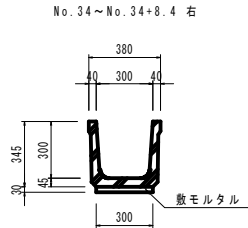
集水蓋寸法表		単位:mm			
名 称	a	b	t	t1	
300	412	402	100	50	

A型流末水路
S=1:20



A型流末水路 数量表			10.0m当り	
種 別	材 料	計 算 式	数 量	
基 面 整 正		0.30×10.00	3.00	m2
敷 砂		0.30×0.03×10.00	0.09	m3
U 型 側 溝	300	300×300×2000 W=180kg	5.00	本
コンクリート	σck=18N/mm2	0.50×0.05×10.00	2.50	m3
型 枠		0.05×2×10.00	1.00	m2

U型側溝300(水路用)
S=1:20

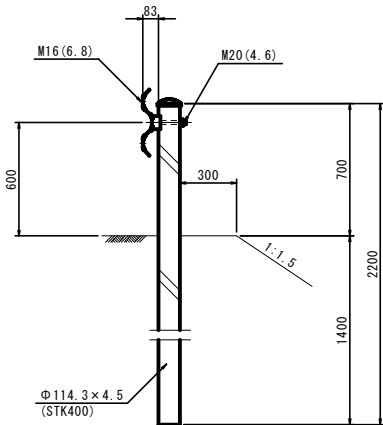


U型側溝300(水路用) 数量表			10.0m当り	
種 別	材 料	計 算 式	数 量	
基 面 整 正		0.30×10.00	3.00	m2
敷モルタル	1 : 3	0.30×0.03×10.00	0.09	m3
水 路 用 側 溝	300×300	300×300×2000 W=180kg	5.00	本

Gr側面図 S=1:20

No.34~No.34+8.4 右

土中用 Gr-C-4E



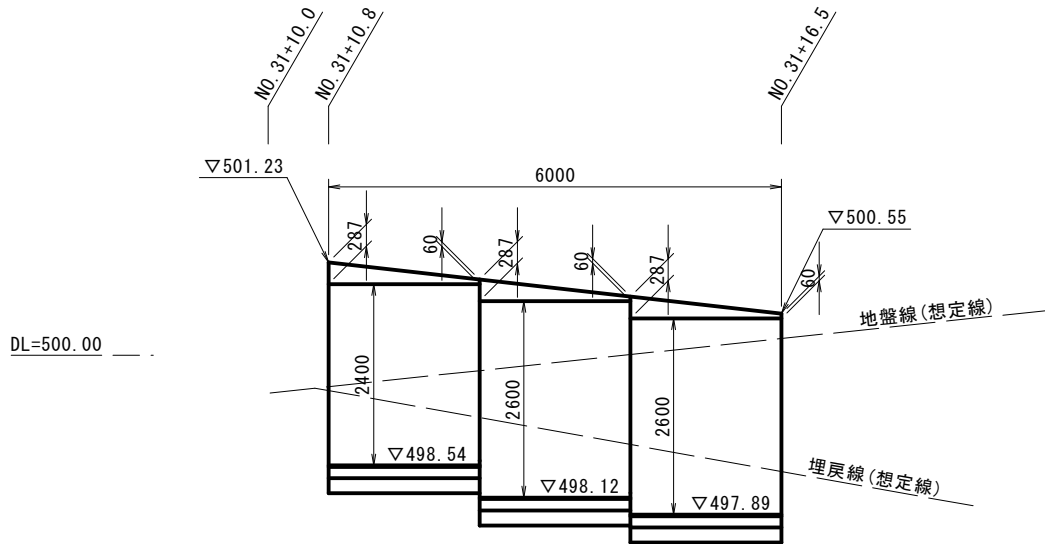
実施設計図

鹿 児 島 県 道 路 公 社				
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)			
河川・道路名	主要地方道 指宿鹿児島インター線			
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内			
図面種類	構造図			
縮 尺	S=1:20			
図面番号	全	23	葉 第	8 号

取付道路(補強土壁部) L型擁壁工

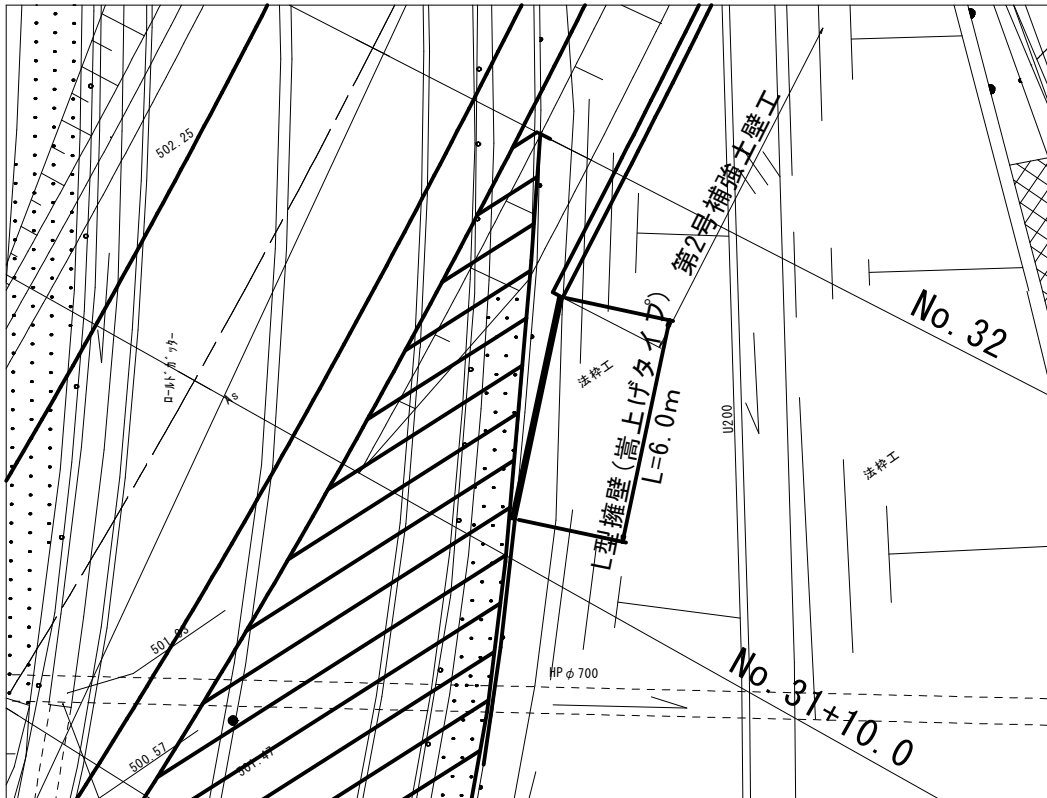
L型擁壁工展開図

S=1:50



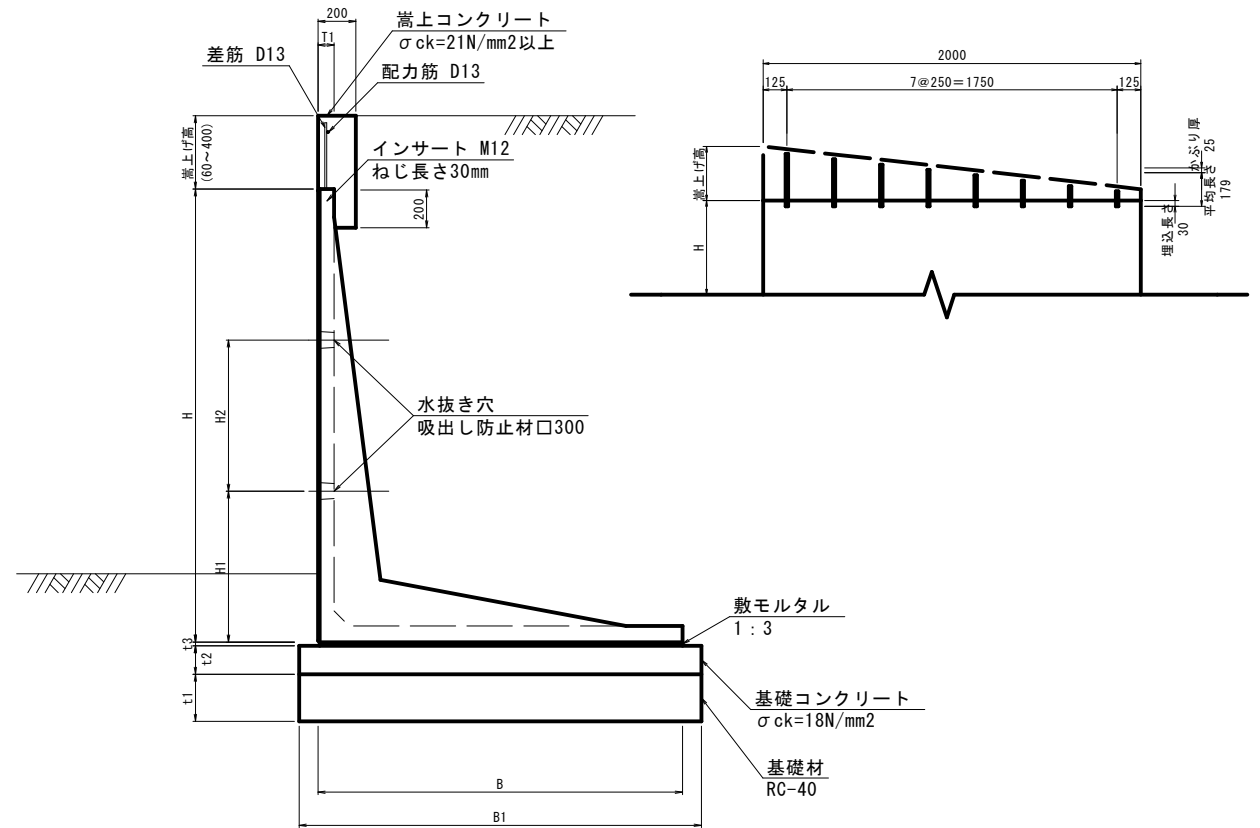
平面図

S=1:100



標準断面図

S=1:20



寸法・材料表

呼 称	寸 法 (mm)									
	H	B	B1	T1	t1	t2	t3	H1	H2	
2800	2400	1930	2130	85	150	100	20	800	800	
3000	2600	2050	2250							

L型擁壁工(嵩上げタイプ) 数量表

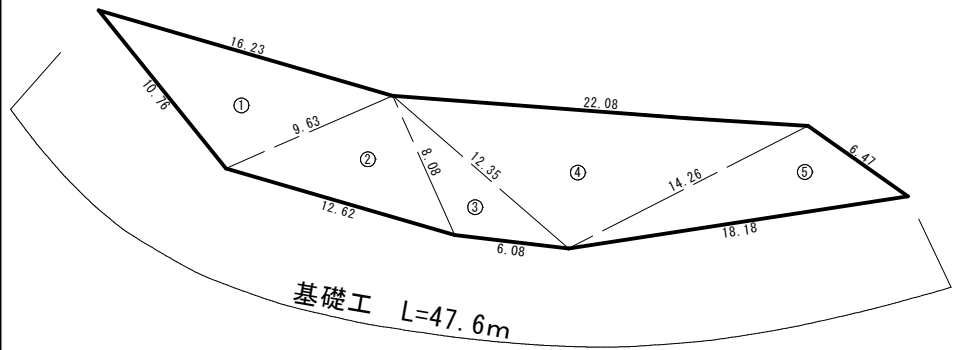
名 称	摘 要	計 算 式	1ヶ所当り	
			数 量	単位
L型擁壁(嵩上げタイプ)	H=2800	嵩上げ高H=60~287 L=2000 W=2720kg	2.0	m
	H=3000	嵩上げ高H=60~287 L=2000 W=2850kg	4.0	m
嵩上げコンクリート	$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上	$\{(0.060+0.287) \times 2.0 \times 1/2 + (0.200-0.085) \times 2.0\} \times 0.200 \times 3$	0.35	m ³
差筋	D13 0.995kg/m	$7@250=1750 \quad 8 \times 0.179 \times 3 = 4.296 \quad 0.995\text{kg/m} \times 4.296\text{m} = 4.27\text{kg}$	0.004	t
配力筋	D13 0.995kg/m	$6.0-0.125 \times 2 = 5.75 \quad 0.995\text{kg/m} \times 5.75\text{m} = 5.72\text{kg}$	0.006	t
基面整正		$2.130 \times 2.0 + 2.250 \times 4.0$	13.26	m ²
基礎材	t=150mm RC-40	$2.130 \times 2.0 + 2.250 \times 4.0$	13.26	m ²
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(2.130 \times 2.0 + 2.250 \times 4.0) \times 0.100$	1.33	m ³
基礎型枠		$0.100 \times 6.0 \times 2$	1.20	m ²
敷モルタル	1:3	$(1.930 \times 2.0 + 2.050 \times 4.0) \times 0.020$	0.24	m ³

実施設計図

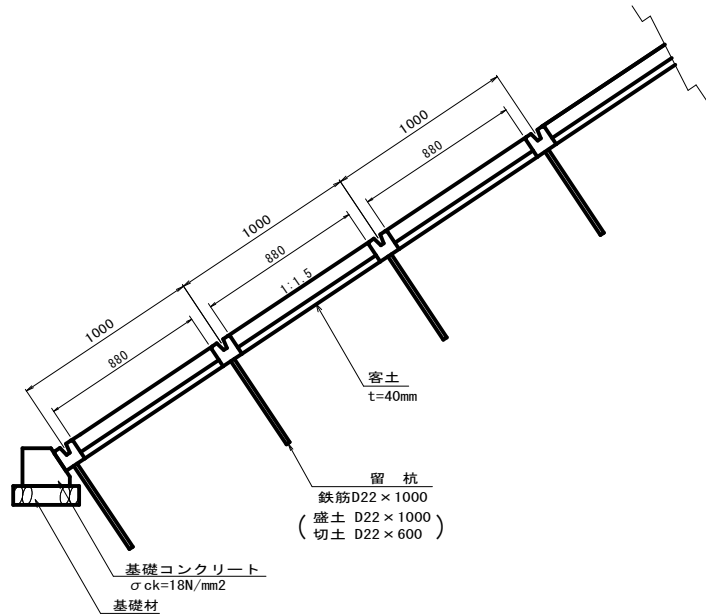
鹿 児 島 県 道 路 公 社	
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)
河 川 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工 事 箇 所	鹿児島市喜入中名町地内
図 面 種 類	L 型 擁 壁 工
縮 尺	S = 図 示
図 面 番 号	全 23 葉 第 9 号

取付道路（補強土壁部） 法枠工

プレキャスト法枠工 S=1:200

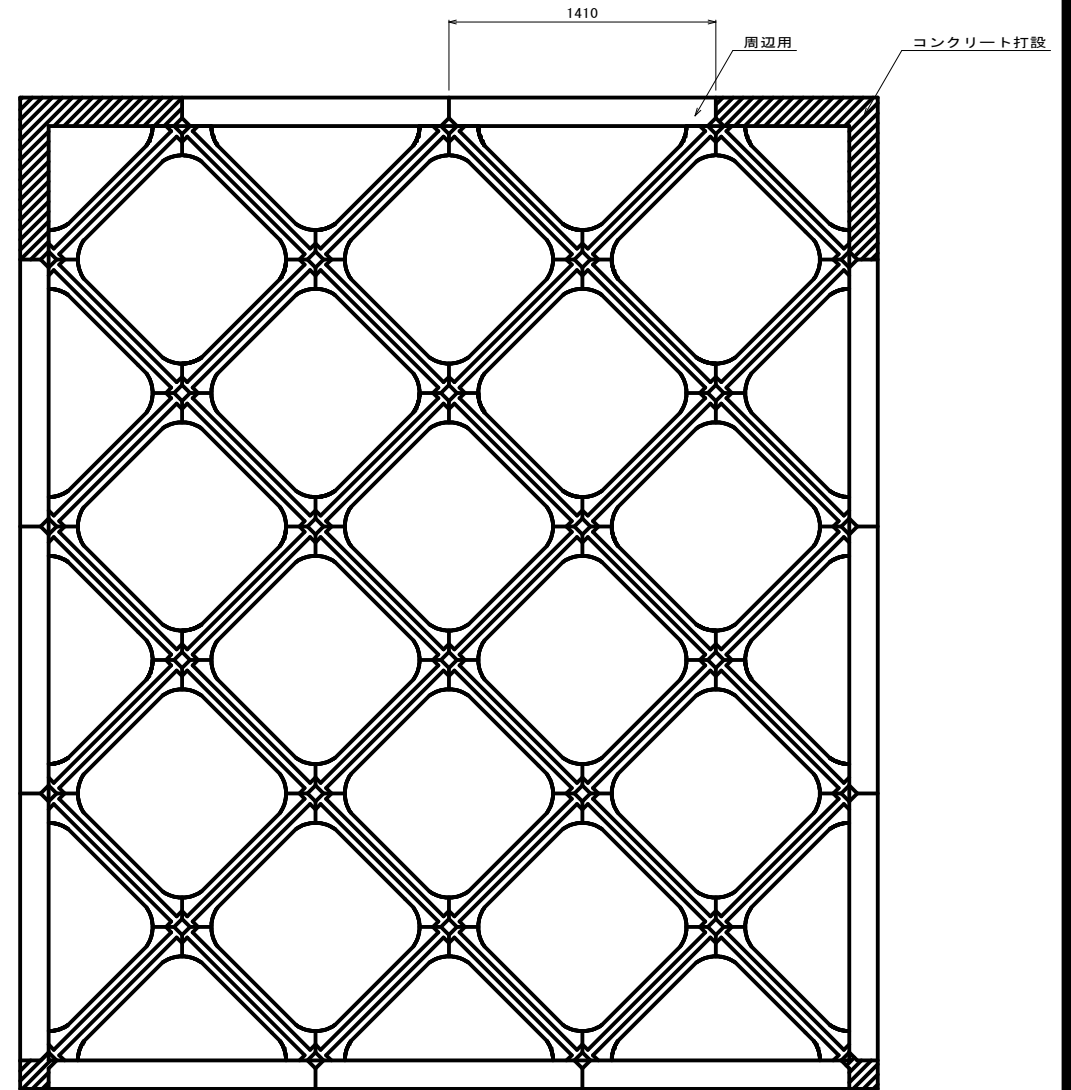


標準断面図 S=1:20

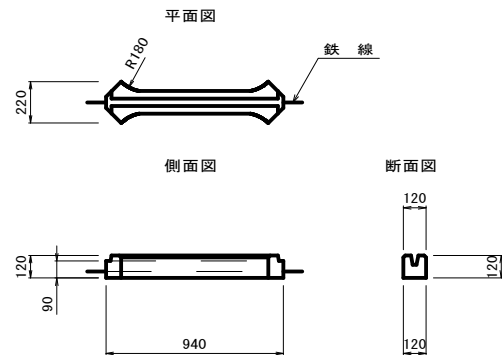


法面保護ブロック標準展開図

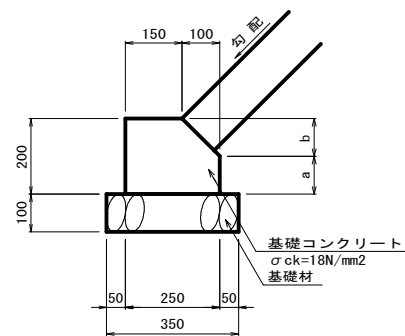
法枠工組立詳細図
(谷形積)



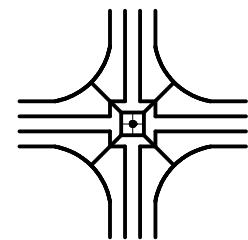
I型構造図 S=1:20



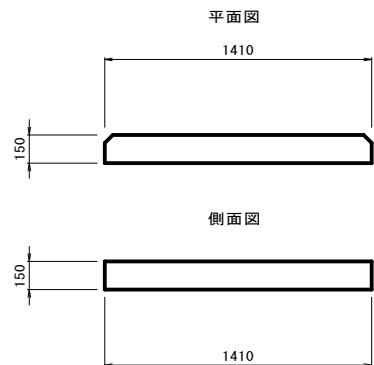
基礎構造図 S=1:10



連結部詳細図 S=1:10



I型周辺用法枠 S=1:20



基礎寸法及び数量表

ブロック勾配	10m当り				
	a	b	基礎材 (m3)	コンクリート (m3)	型枠 (m2)
1 : 1.5	50	150	0.35	0.43	4.30

法枠工数量表 (I型：軽量)

名称	摘要	計 算 式	数 量	単位
法枠	120×120×940	196本/100m ² ×232.95m ²	457	本
法枠(周辺用)	150×150×1410	33本/100m ² ×232.95m ²	77	本
モルタル	1:3	0.075m ³ /100m ² ×232.95m ²	0.17	m ³
留杭	異形鉄筋等使用	1×232.95	233	本
基礎工			47.6	m
客土吹付	t=4cm	0.73×232.95	170.1	m ²

法枠工数量表 (I型：軽量)

名称	形状寸法	単位	数量	摘要
法枠	120×120×940	本	196	
法枠	150×150×1410	本	33	周辺用
モルタル	1:3	m ³	0.075	
留杭		本	100	異形鉄筋等使用
間 詰		m ²	73.16	

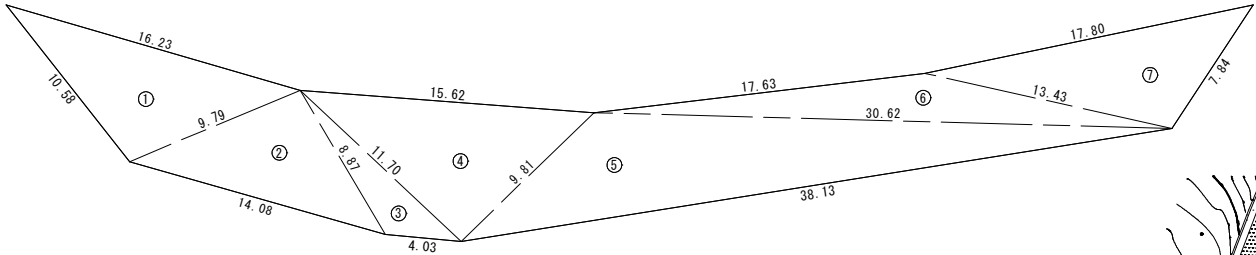
実施設計図

鹿児島県道路公社				
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)			
河川・道路名	主要地方道 指宿鹿児島インター線			
工事箇所	鹿児島市喜入中名町地内			
図面種類	法枠工			
縮 尺	S=図示			
図面番号	全 23	葉 第 10	号	

取付道路（補強土壁部） 取壊し工図

S=1:500

袋詰玉石撤去 S=1:200

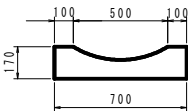


記号	a	b	c	s	面積 m ²
1	10.58	9.79	16.23	18.30	49.89
2	9.79	8.87	14.08	16.37	43.01
3	8.87	11.70	4.03	12.30	14.47
4	11.70	9.81	15.62	18.57	57.42
5	9.81	30.62	38.13	39.28	107.37
6	30.62	13.43	17.63	30.84	39.50
7	13.43	7.84	17.80	19.54	49.30
面積 m ²					360.96

V=360.96m²/1m²=361袋

ロードガッター

S=1:20

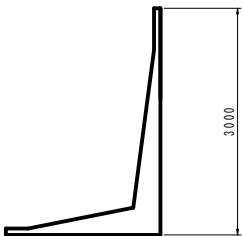


A=0.10m²
(CAD求積により)

V=0.10×21.0=2.10m³

L型擁壁

S=1:50



A=0.98m²
(CAD求積により)

V=0.98×32.0=31.36m³

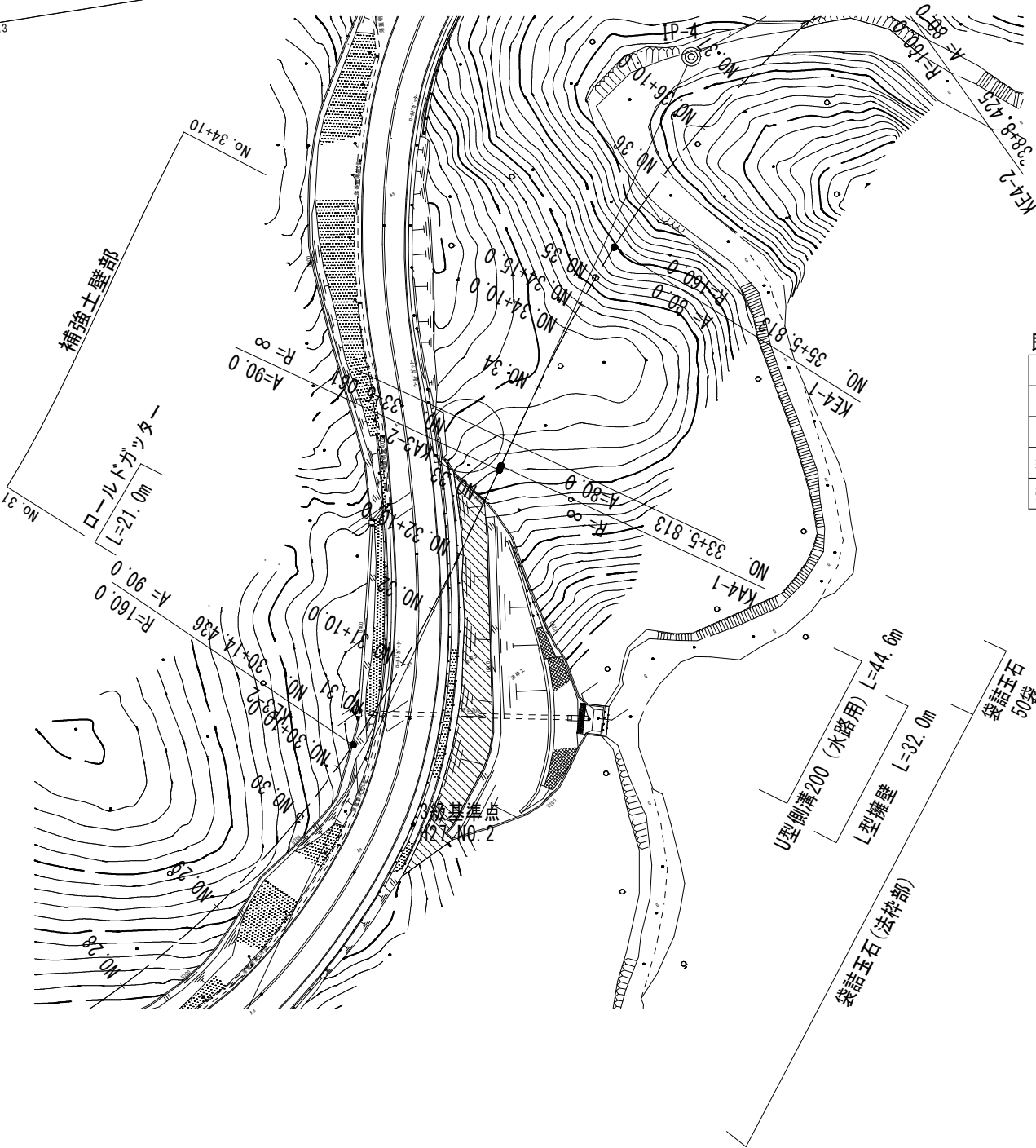
②U型側溝200（水路用）

S=1:20



A=0.02m²
(CAD求積により)

V=0.02×44.6=0.89m³



既設構造物取壊し 数量総括

(1式当り)

項目	形状・寸法	計 算 式	単位	数量
コンクリート 構造物取壊し	無筋構造物	2.10	m ³	2.10
コンクリート 構造物取壊し	鉄筋構造物	31.36+0.89	m ³	32.25
袋詰玉石撤去	1m ² /袋	361+50	袋	411
敷 運 搬		34.35	m ³	34.35

実施設計図

鹿児島県道路公社				
工 事 名	指宿有料道路（Ⅱ期）線形改良工事（R8-4工区）			
河一井 路 線 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線			
工 事 箇 所	鹿児島市喜入中名町地内			
図 面 種 類	取 壊 し 工 図			
縮 尺	S = 図 示			
図 面 番 号	全	23	葉 第	11 号

補強土壁工構造図 (4/15) S=1:100

(2号補強土壁工)

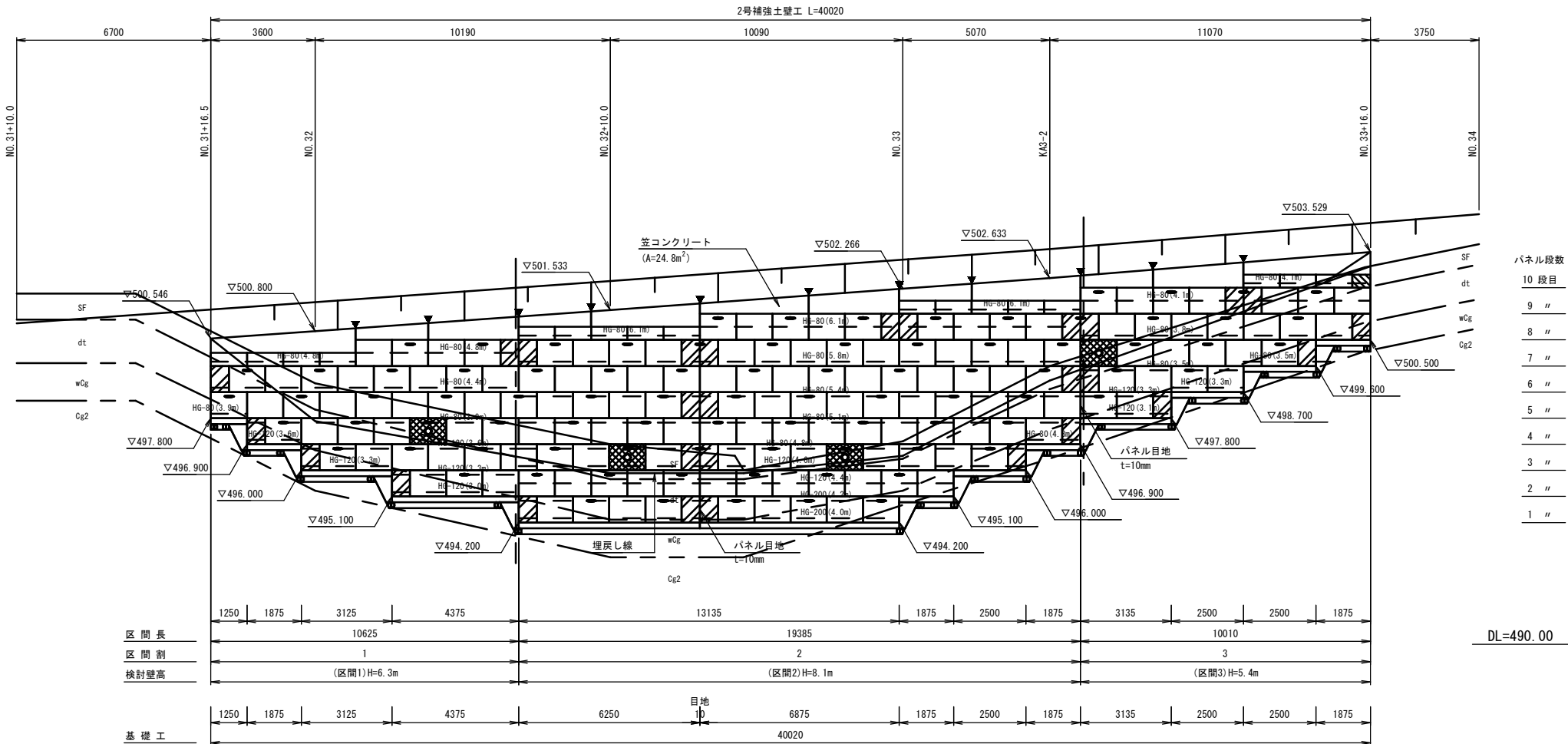
展 開 図 S=1:100

凡 例

	壁面材		AP-900AR 947 (W1250×H900)
			AP-900AR 穴あきタイプ (W1250×H900)
			AP-900VH 947 (W1250×H450)
			AP-900WH 947 (W625×H900)
			AP-900SQ 947 (W625×H450)
	補強材		主補強材
	排水材		エンドレンフィルター (EF-3)
	目地材		t=10mm

補強材設置位置凡例

設置位置	展 開 図	断 面 図
上 段		
中 段		
下 段		



パネル段数	10 段目
9	〃
8	〃
7	〃
6	〃
5	〃
4	〃
3	〃
2	〃
1	〃

設 計 条 件

盛土材定数	$\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$ $\phi=30^\circ$ $C=0.0\text{ kN/m}^2$	
補強材の摩擦補正係数	$\alpha_1=0.00$, $\alpha_2=1.00$	
載 荷 重	活荷重 $q = 10\text{ kN/m}^2$	
設計水平震度 (L2地震動・II種地盤) (地域区分: C地域)	内的安定	$kh = 0.14$
	外的安定	$kh = 0.10$ ($\nu=0.7$ 考慮)
	全体安定	$kh = 0.14$
安全率の種類	設計安全率	
	常 時	地震時
引抜きに対する安全率	$F_s \geq 2.00$	$F_s \geq 1.20$
転倒に対する安全率	$e \leq B/6$	$e \leq B/3$
滑動に対する安全率	$F_s \geq 1.50$	$F_s \geq 1.20$
極限支持力に対する安全率	$F_s \geq 3.00$	$F_s \geq 2.00$
円弧すべりに対する安全率	$F_s \geq 1.20$	$F_s \geq 1.00$

※ 施工前に盛土材の土質試験を実施し設計定数の確認を行なうこと。

地 盤 反 力 度

区間	検討高	単位	常 時	地震時
1	H= 6.3m	kN/m^2	207.5	197.9
2	H= 8.1m	〃	247.0	237.9
3	H= 5.4m	〃	159.8	153.7

※最大値

※各断面において上記に示す値以上の許容支持力度を確保すること。

※製品は参考

実 施 設 計 図

【A-1工区】

鹿 児 島 県 道 路 公 社	
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)
河 川 路 線	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島 郡 喜入中名 村 - 地内
図面種類	補強土壁工構造図 (4/15)
縮 尺	S=1 : 100
図面番号	全 23 葉 第 12 号

補強土壁工構造図（5/15）

出来形管理基準（参考）

適用	管理項目	管理基準	頻度	備考
外 壁	基準高	±50mm		
	基準高	±50mm		
	高さ H<3m	－50mm		
	H≧3m	－100mm		
補強材	勾配精度	±0.03Hかつ±300mm以内	施工延長40m毎に1箇所 延長40m以下のものは1施工箇所につき2箇所	
	敷設長さ	－0mm +150mm		
	敷設間隔	±0.10V（V：計画敷設層厚）		
切盛境排水工	幅・高さ	－0mm +50mm		
	管 径	－0mm +50mm		
	管 径	－0mm +50mm		
水 平排水材	敷設長さ	－0mm +150mm		
	敷設間隔 縦	±0.10V（V：計画敷設層厚）		
	横	±100mm		

※出来形管理基準値は、発注者の定める基準に従う。

特に指定が無い場合、または、発注者の定める基準値が上表と異なる場合は、発注者と協議のうえ管理値を定めること。

特 記 事 項

盛土材条件	施工前に盛土材の土質試験を実施し設計定数の確認を行なうこと。 盛土材は、適切な含水比で施工されること。
地盤条件	良好な地盤、または、適切な処置が施された地盤とすること。 床掘り完了後に、所定の支持力を満足するか確認すること。
排水条件	適切な排水処理を施すこと。 施工時に予期せぬ湧水が確認された場合は、速やかに排水対策を行うこと。 施工中は、仮排水工を設けるなど盛土本体かつ壁面部へ水を導かないよう排水処理を行うこと。
壁 面 材	壁面材は、補強盛土体を長期的に保護できるコンクリート製品を用いること。 壁面材は、設計基準強度30N/mm2以上確保された材料とすること。
補 強 材	主補強材は、（一財）土木研究センターの技術審査証明制度の認定品とする。 曲線部、折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質・同等の材料にて隙間を埋める措置を行うこと。 内曲りとなる施工区間において補強材が重なり合う場合は、ジオテキスタイルが相互に接触しない程度に盛土材料を挟むなどして、摩擦力を確保すること。
安全管理	安全管理は、労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守すること。

施工管理基準値（参考）

適用	管理項目	規格値	試験基準
盛土の 締固め 規定	品質 規定	《締固め度》 1. 最大乾燥密度 ρ dmax の95%以上 （締固め試験 JIS A 1210 A,B法） 2. 最大乾燥密度 ρ dmax の90%以上 （締固め試験 JIS A 1210 C,D,E法） 2. の場合、標準の施工仕様よりも締固めエネルギーの大きな転圧方法に適用する。 《施工含水比》 最適含水比Woptと所定の締固め度が得られる湿潤側の含水比範囲	500m3に1回の割合 ただし、1,500m3未満の工事は 1工事当たり3回以上。

※現場における締固め試験を実施し、施工機械、締固め回数等の仕様を確認すること。

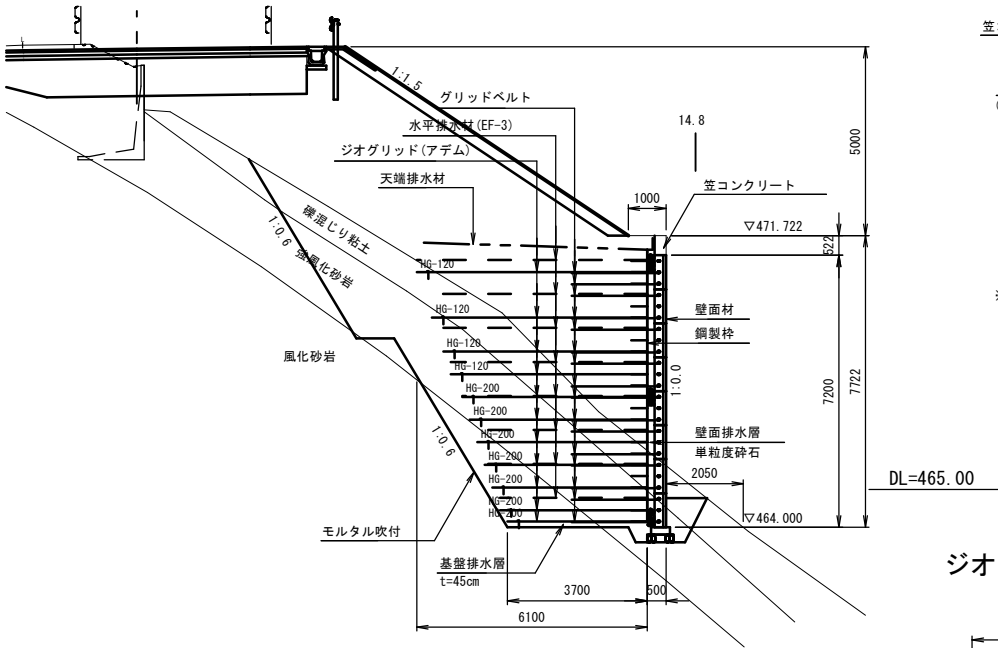
※施工管理基準値は、発注者の定める基準に従う。

特に指定が無い場合、または、発注者の定める基準値が上表と異なる場合は、発注者と協議のうえ管理値を定めること。

（ 各号共通 ）

代表断面図 S=1:100

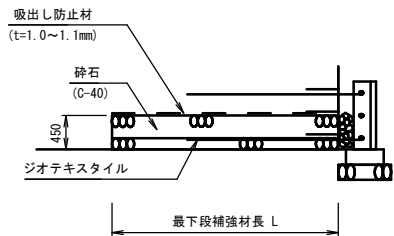
（ NO. 16 ）



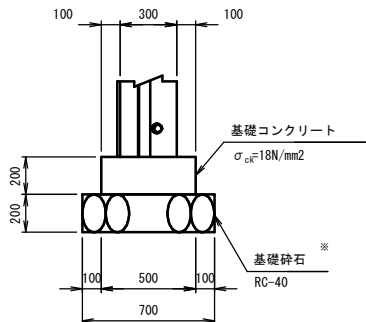
※各補強材の敷設長は展開図に図示

※水平排水材の長さは下側直近の補強材長と同長

基礎排水層詳細図 S=1:50



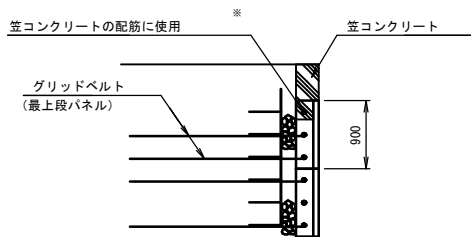
基礎工（標準部） S=1:20



※基礎砕石は、基礎地盤が岩盤基礎、地盤改良等においては不要

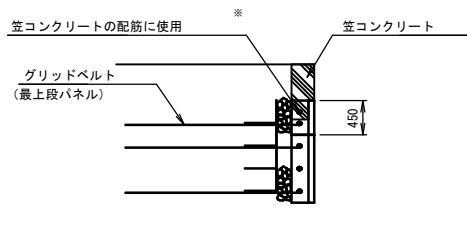
最上段のグリッドベルト取付位置 S=1:50

最上段パネルH900タイプ

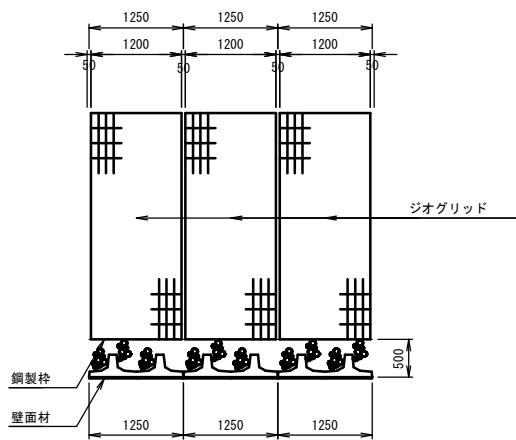


※笠コンクリートの配筋については「笠コンクリート工配筋一般図」参照

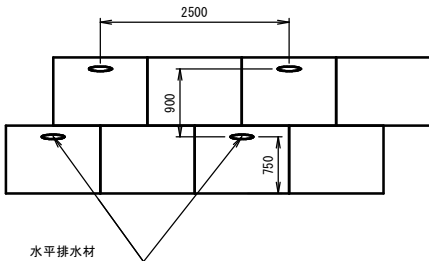
最上段パネルH450タイプ



ジオグリッド標準敷設図 S=1:50



水平排水材標準配置図 S=1:50

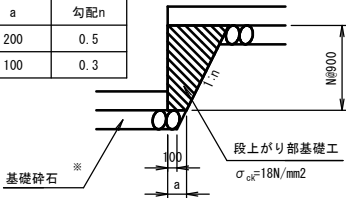


※水平排水材の長さは下側直近の補強材長と同長

基礎工（段上り部） S=1:40

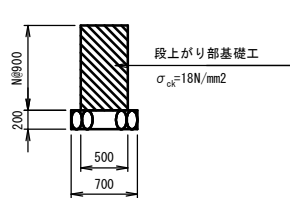
正面図

土質区分	a	勾配n
土 質	200	0.5
岩 盤	100	0.3



※基礎砕石は、基礎地盤が岩盤基礎、地盤改良等においては不要

側面図



※製品は参考

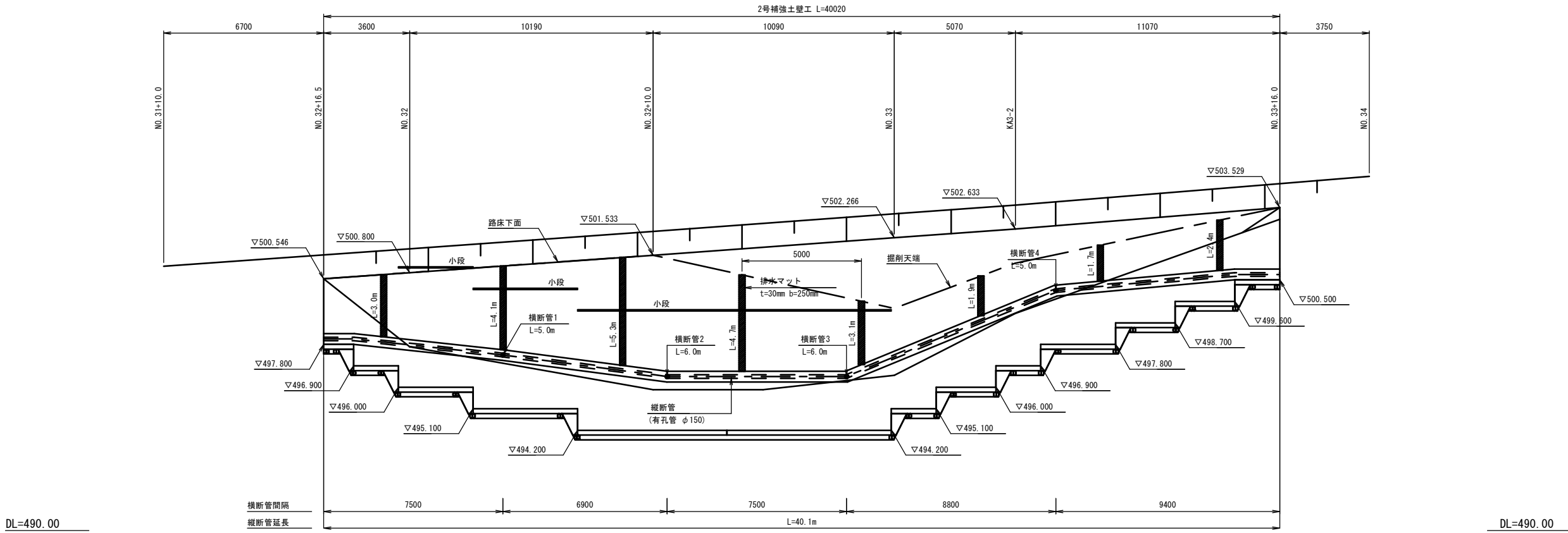
実施設計図 【A-1工区】

鹿 児 島 県 道 路 公 社	
工 事 名	指宿有料道路（Ⅱ期）線形改良工事（R8-4工区）
河 川 路 線	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島 郡 喜入中名 町 地内
図面種類	補強土壁工構造図（5/15）
縮 尺	図 示
図面番号	全 23 葉 第 13 号

補強土壁工構造図 (8/15)

(2号補強土壁工)

展 開 図 S=1:100



※製品は参考

実施設計図 【A-1工区】

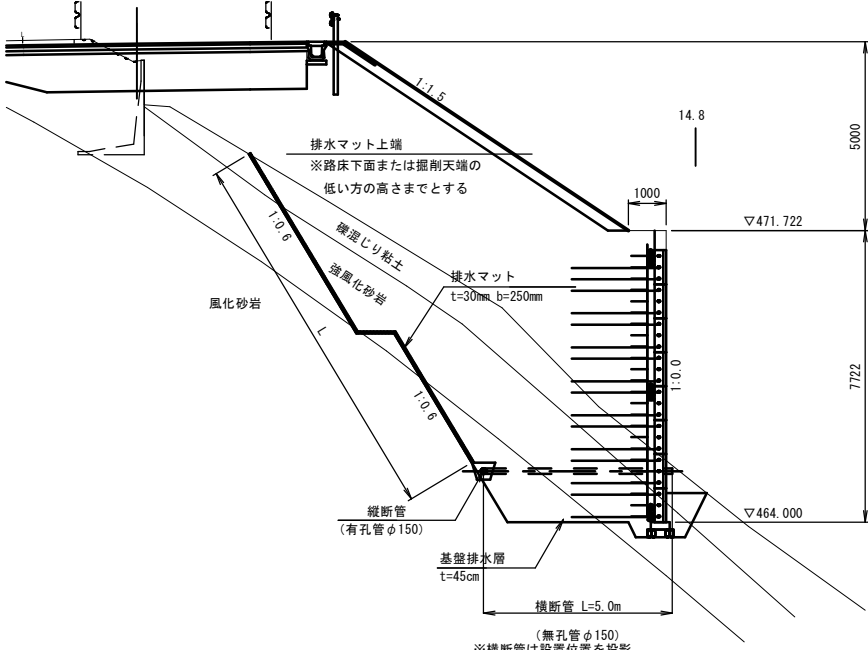
鹿 児 島 県 道 路 公 社			
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)		
河 川 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線		
工事箇所	鹿児島市	喜入中名村	- 地内
図面種類	補強土壁工構造図 (8/15)		
縮 尺	S=1 : 100		
図面番号	全 23	葉 第 14	号

補強土壁工構造図 (9/15)

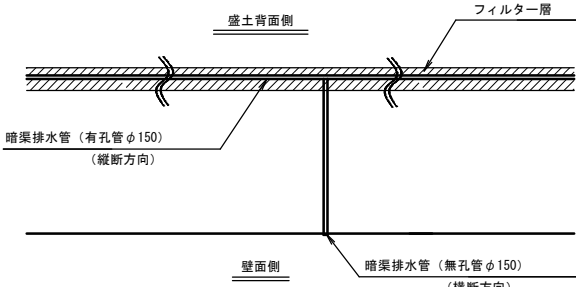
(各号共通)

代表断面图 S=1:100

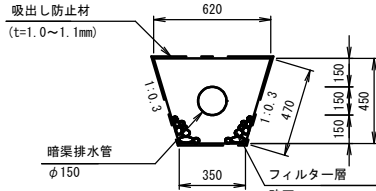
(NO. 16



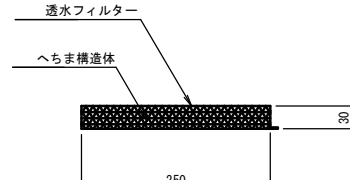
排水計画 平面図



暗渠排水管詳細図 S=1:20



排水マット (t=30mm b=250mm) S=1:5



※製品は参考

実施設計図 【A-1工区】

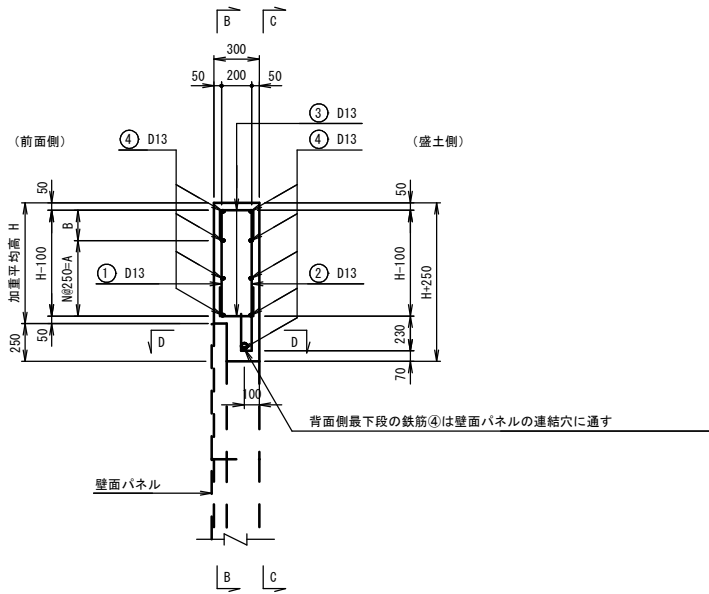
鹿 児 島 県 道 路 公 社				
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)			
河 川 名 河 川 線	主要地方道 指宿鹿児島インター線			
工事箇所	鹿児島	郡	喜入中名	町
図面種類	補強土工壁構造図 (9/15)			
縮 尺	図 示			
図面番号	全	23	葉 第	15 号

補強土壁工構造図 (10/15)

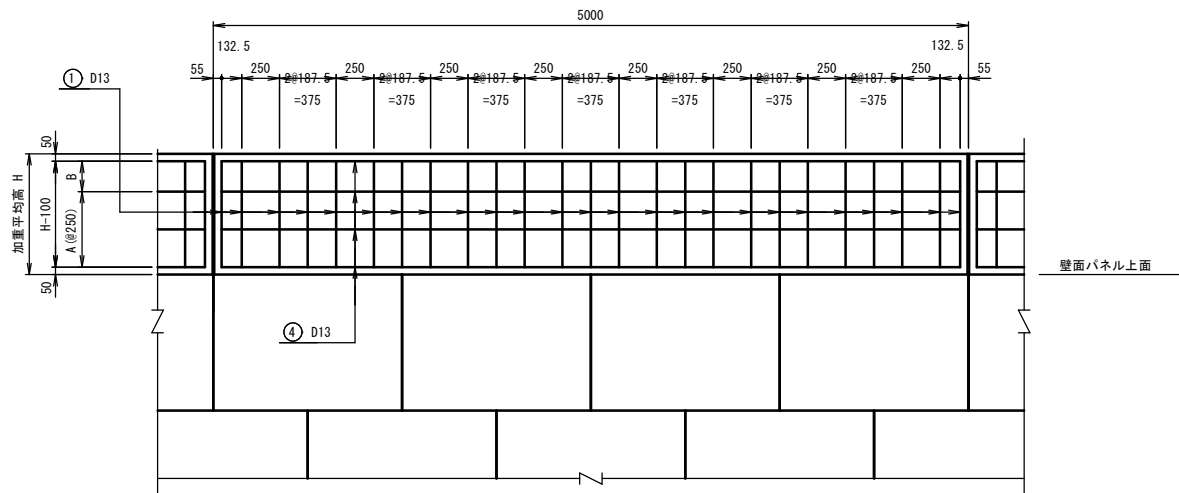
笠コンクリート工配筋一般図

S=1:25

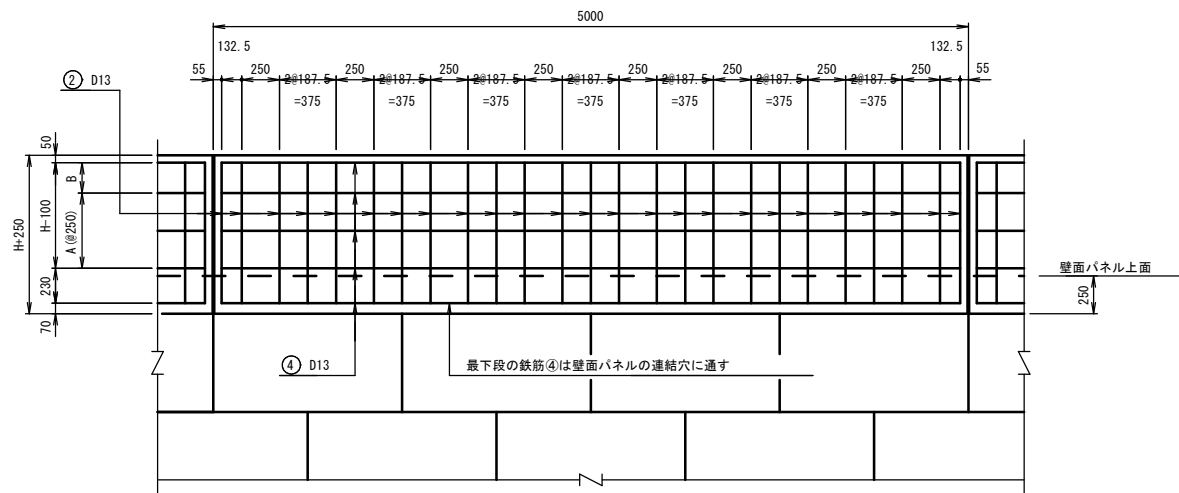
断面図 (A-A)



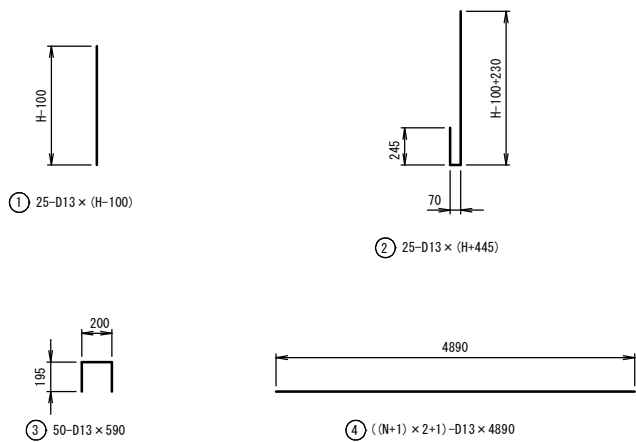
正面図 (B-B)



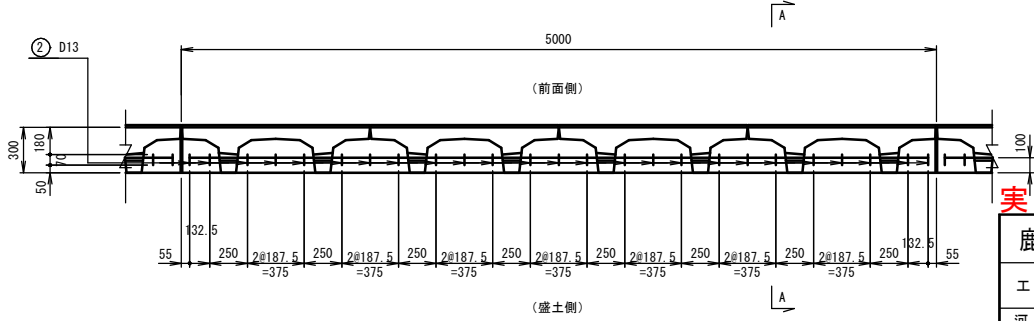
背面図 (C-C)



鉄筋加工図



平面図 (D-D)



鉄筋重量表 (1号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	400	25	0.995	0.49	12.25	└─┘
②	D13	1030	25	0.995	1.02	25.50	└─┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	└─┘
④	D13	4890	7	0.995	4.87	34.09	└─┘
D13 - 101.34 kg							

加重平均高 H=583mm

鉄筋重量表 (2号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	530	25	0.995	0.53	13.25	└─┘
②	D13	1070	25	0.995	1.06	26.50	└─┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	└─┘
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	└─┘
D13 - 113.08 kg							

加重平均高 H=621mm

※製品は参考

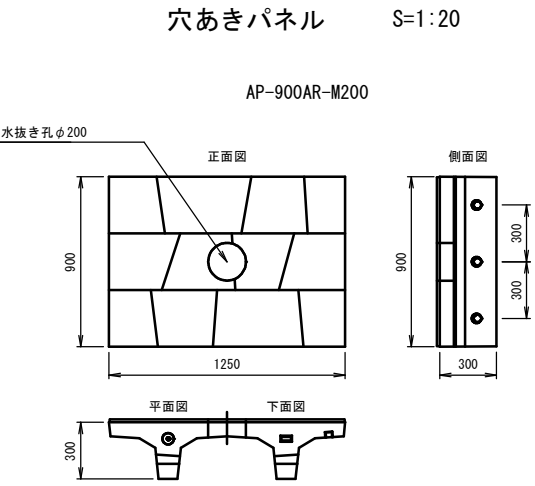
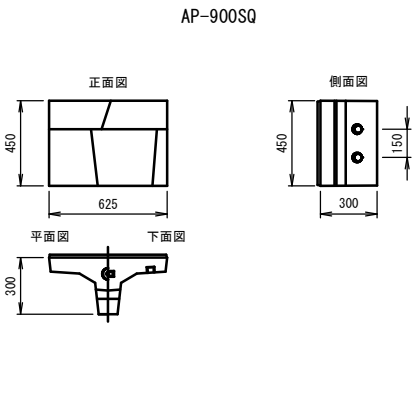
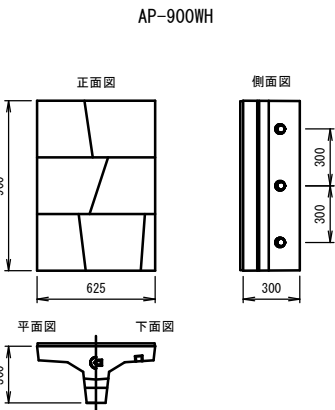
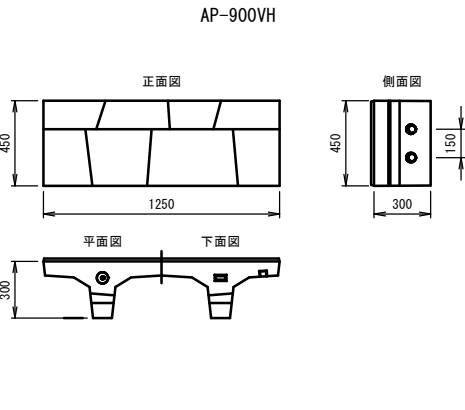
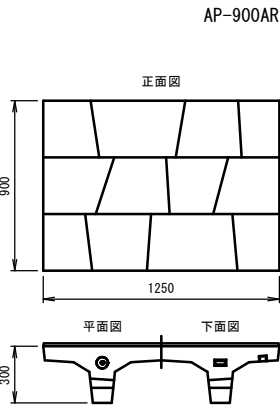
実施設計図 [A-1工区]

鹿 児 島 県 道 路 公 社	
工 事 名	指宿有料道路 (Ⅱ期) 線形改良工事 (R8-4工区)
河 川 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島 郡 喜入中名 町 地内
図面種類	補強土壁工構造図 (10/15)
縮 尺	図 示
図面番号	全 23 葉 第 16 号

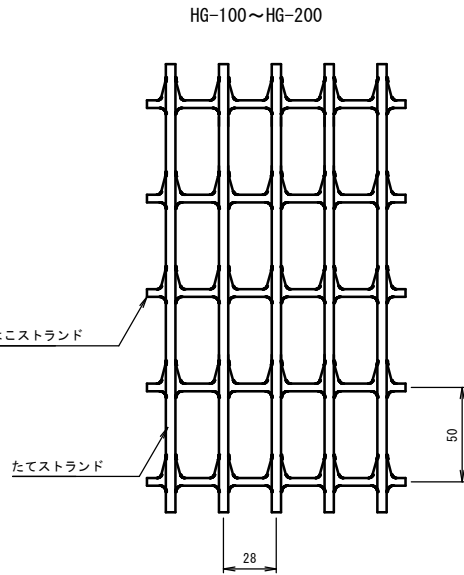
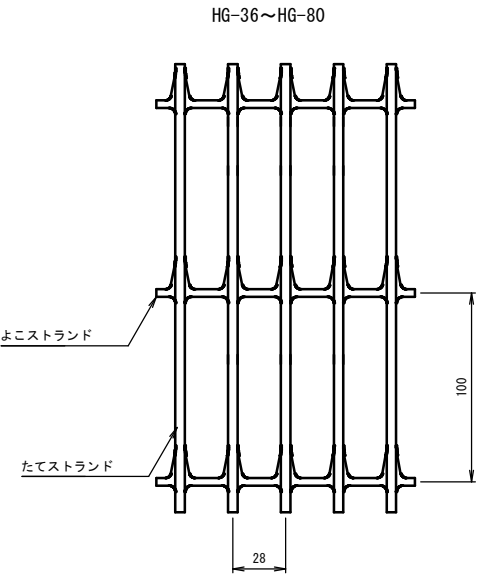
補強土壁工構造図 (11/15)

補強土壁部材図(1)

標準タイプ S=1:20

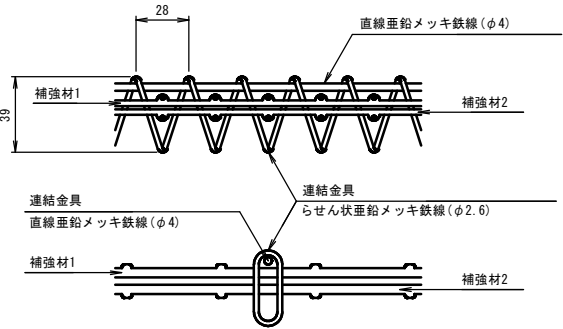


ジオグリッド S=1:2



※ 財) 土木研究センター 建設技術審査証明を有するジオグリッドとする。

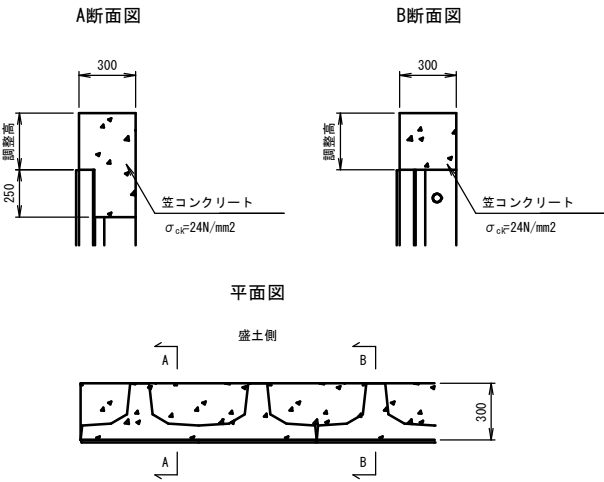
接続部詳細図 S=1:2



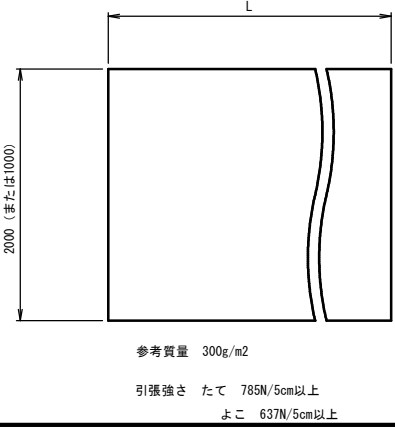
※補強材を連結して使用する場合の参考図。
※補強材の連結には専用の連結部材を使用すること。
※補強材の設計長によっては連結金具を使用しない場合がある。

連結方法 (強度別重ね幅および連結数)		
補強材規格	重ね幅	連結数
HG-36~HG-60	600mm以上	2列
HG-80	800mm以上	3列
HG-100~HG-150	1000mm以上	4列
HG-200	1200mm以上	5列

笠コンクリート(有筋) S=1:20



天端排水材 S=1:30

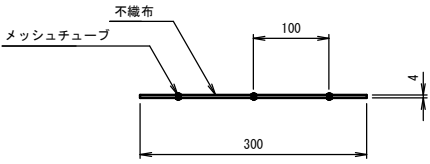


参考質量 300g/m2

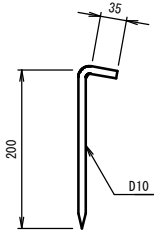
引張強さ たて 785N/5cm以上

よこ 637N/5cm以上

水平排水材 S=1:5



固定ピン S=1:5



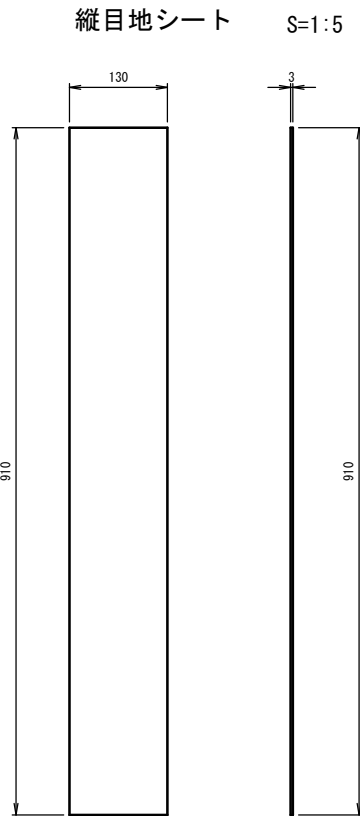
※製品は参考

実施設計図 [A-1工区]

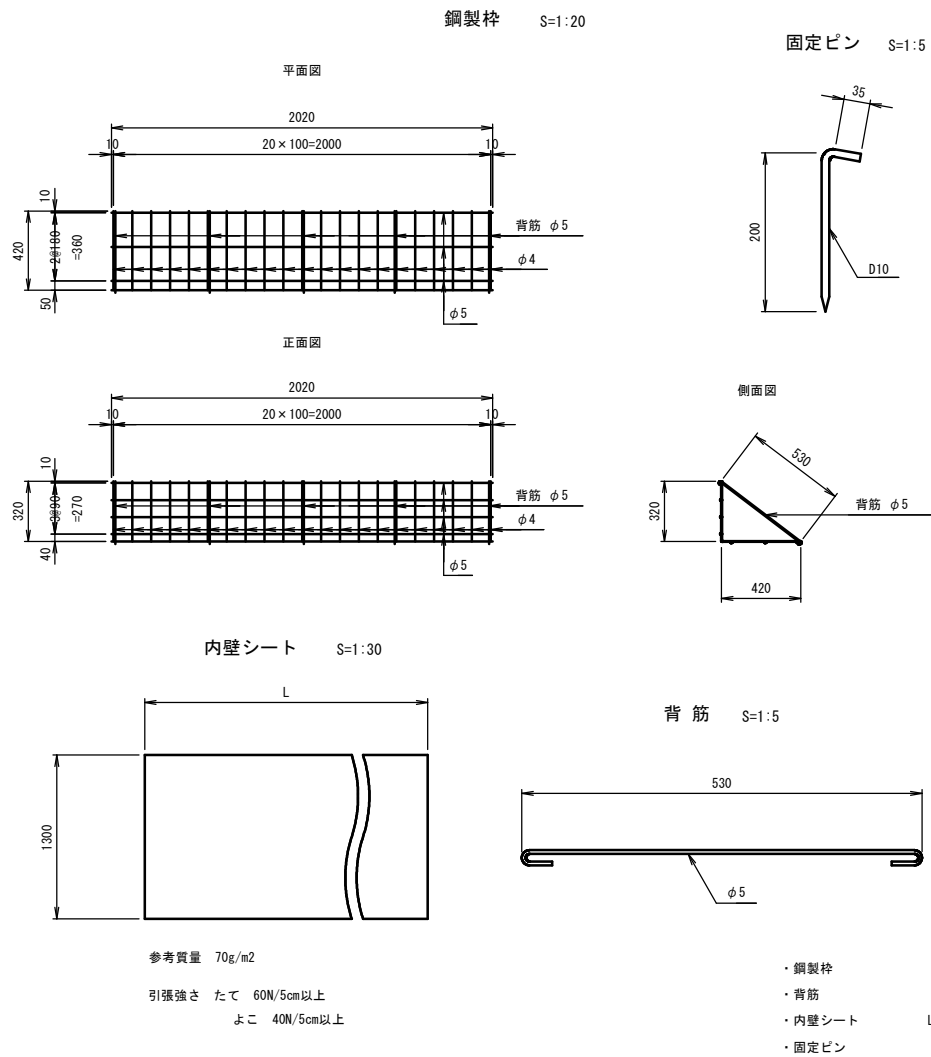
鹿児島県道路公社				
工事名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)			
河川名	主要地方道 指宿鹿児島インター線			
工事箇所	鹿児島市 喜入中名村	-	地内	
図面種類	補強土壁工構造図 (11/15)			
縮尺	図示			
図面番号	全 23	葉 第 17	号	

補強土壁工構造図 (12/15)

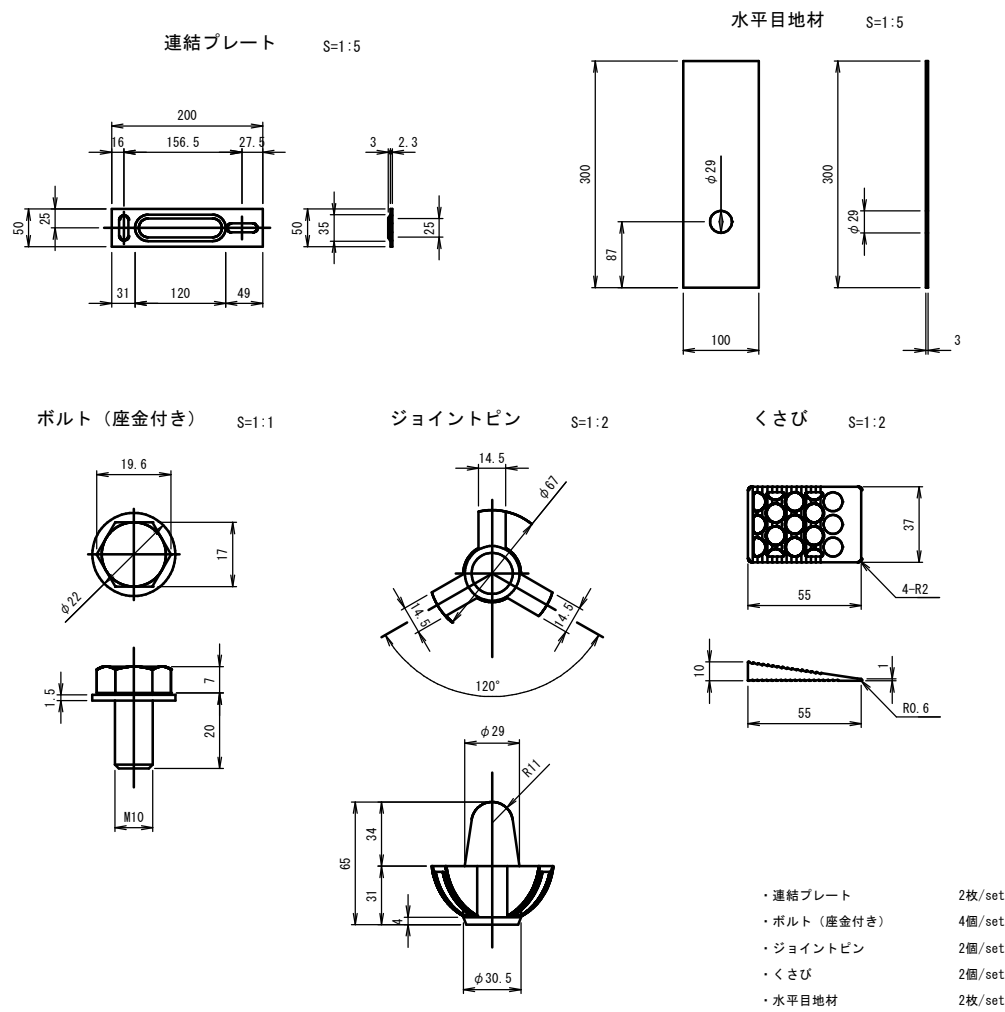
補強土壁部材図 (2)



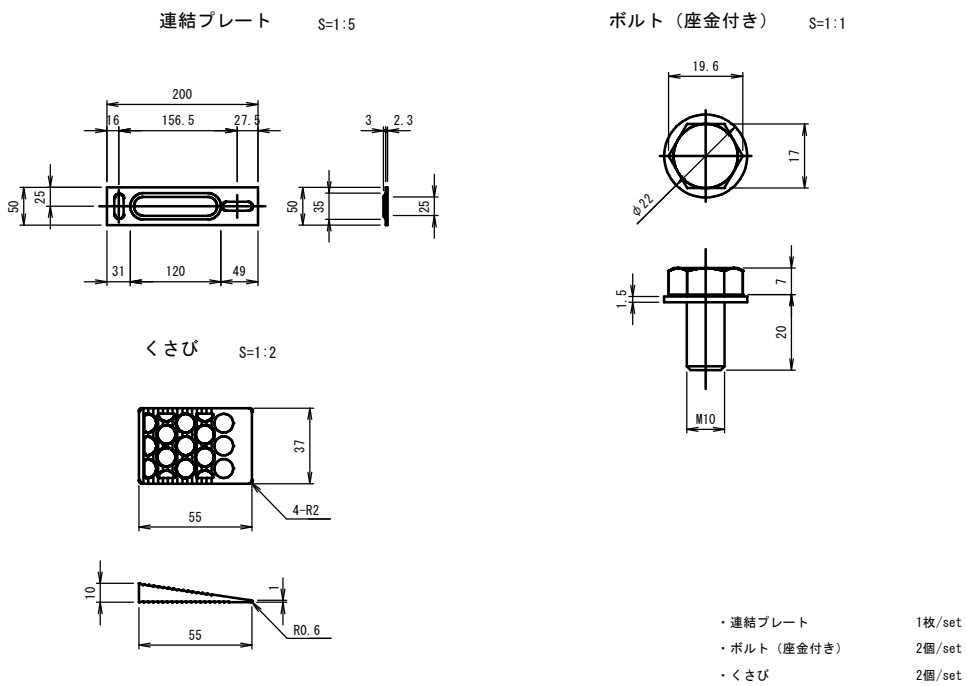
鋼製枠セット



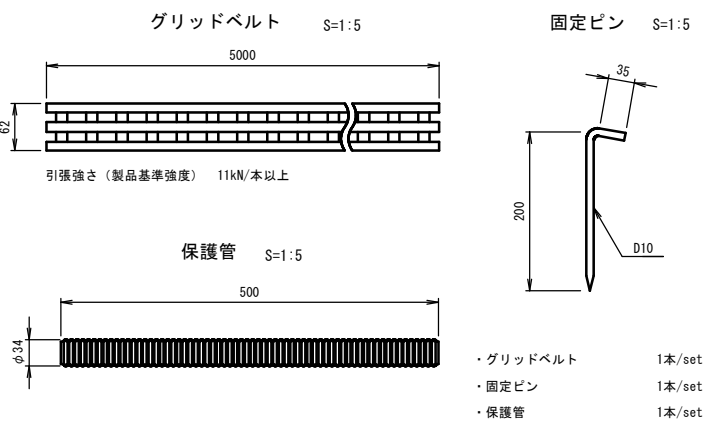
パネル付属部材セット



天端パネル付属部材セット



グリッドベルトセット



※製品は参考

実施設計図				
【A-1工区】				
鹿 児 島 県 道 路 公 社				
工 事 名	指宿有料道路 (Ⅱ期) 線形改良工事 (R8-4工区)			
河 川 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線			
工事箇所	鹿児島 郡 喜入中名 市 村	-	地内	
図面種類	補強土壁工構造図 (12/15)			
縮 尺	図 示			
図面番号	全	23	葉 第	18 号

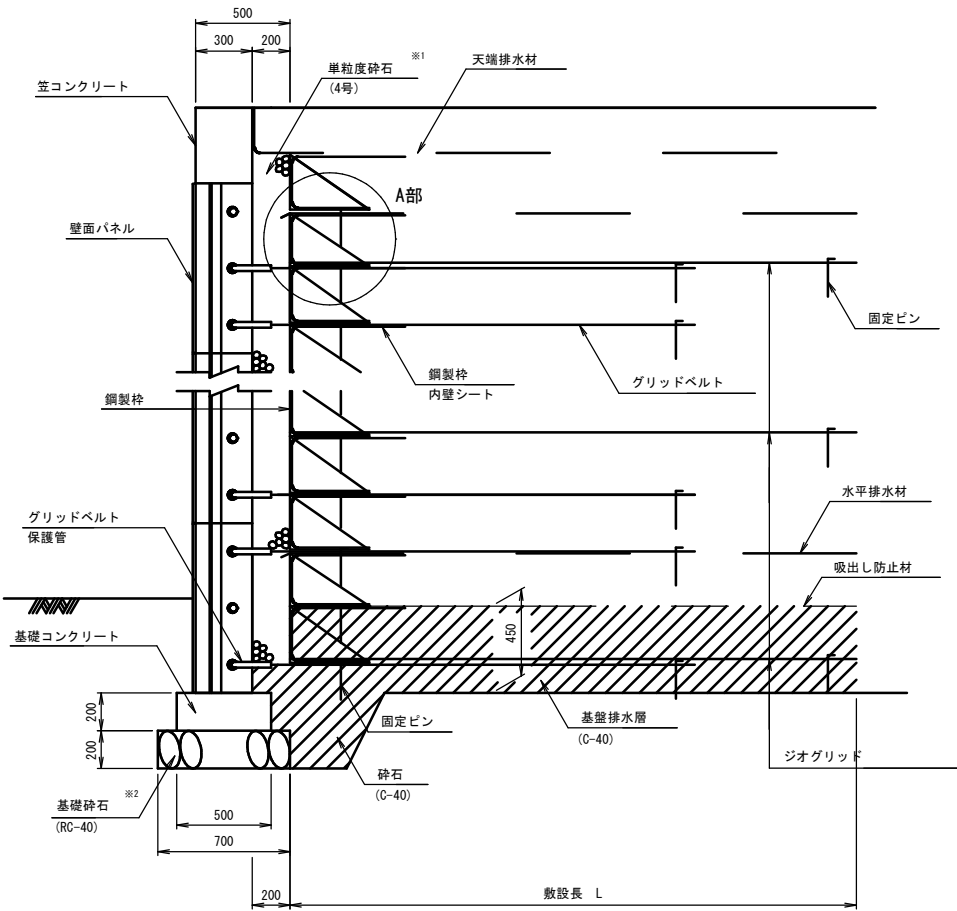
補強土壁工構造図 (13/15)

補強土壁部材図(3)

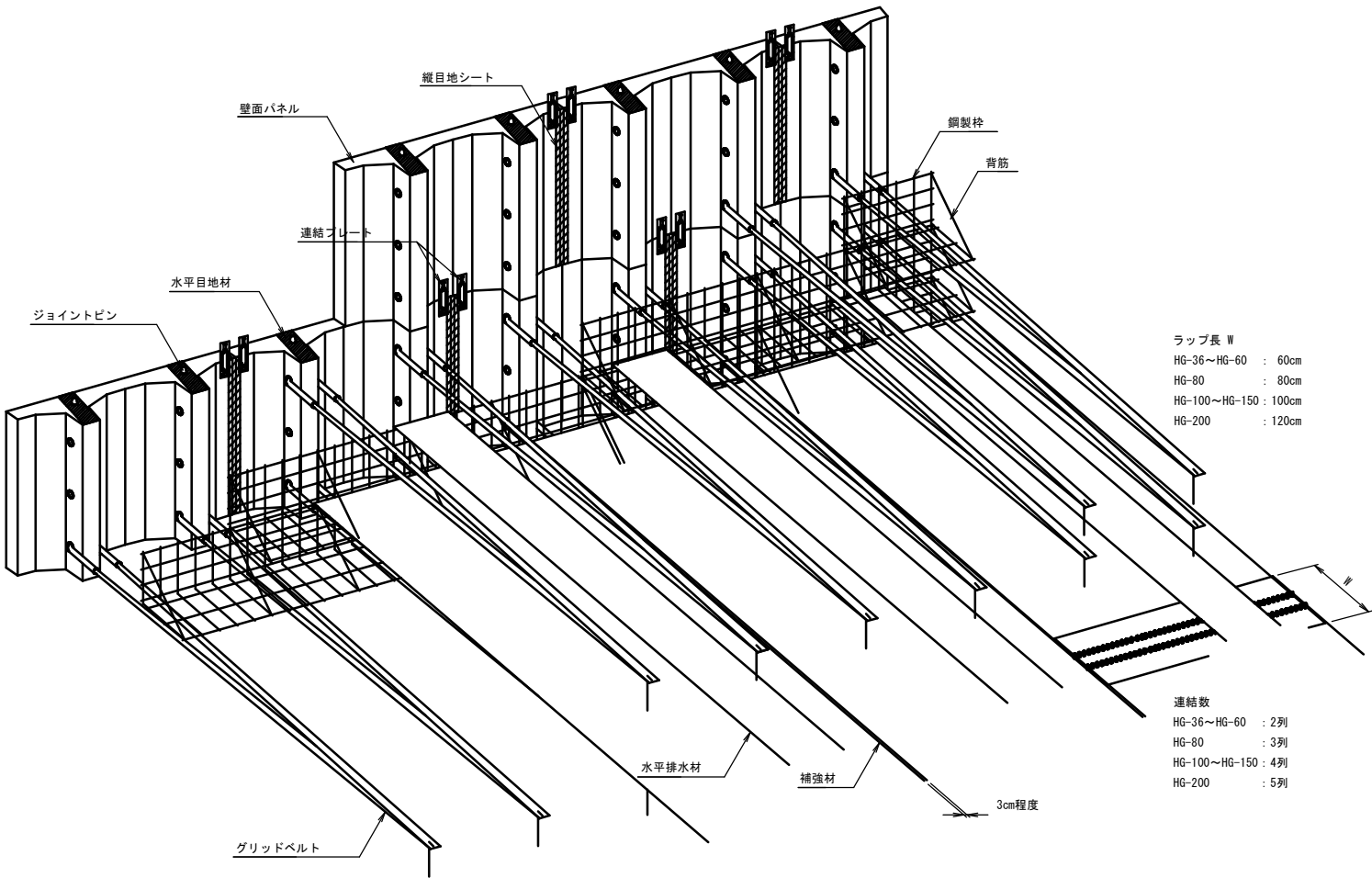
構造図

S=1:20

背面形状図

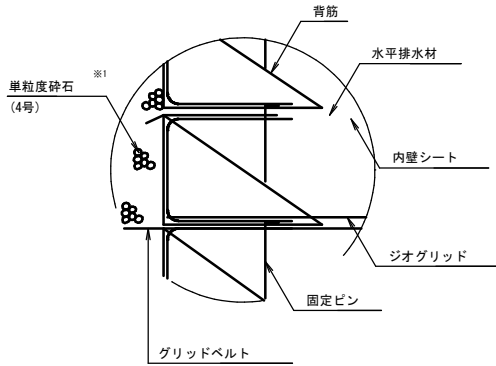


※1：単粒度砕石は4号を標準とする。4号が入手困難な地域は5号または6号を用いる。
※2：基礎砕石は、基礎地盤が岩盤基礎、地盤改良等においては不要。

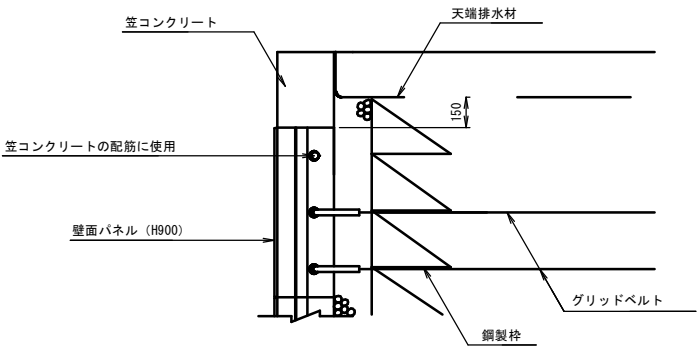


最上段の壁面パネルにおけるグリッドベルト設置位置

A部詳細図

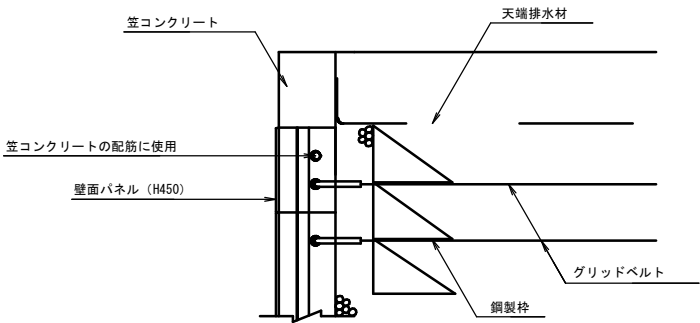


最上段パネルH900



※ 最上段部が高さ900 (AR, WHパネル) の場合には、グリッドベルトを中段および最下段の穴に取り付ける。
※ 高さ900および450パネルともに、最上段の穴は笠コンクリート工の配筋に使用する。(笠コンクリート工一般図参照)

最上段パネルH450

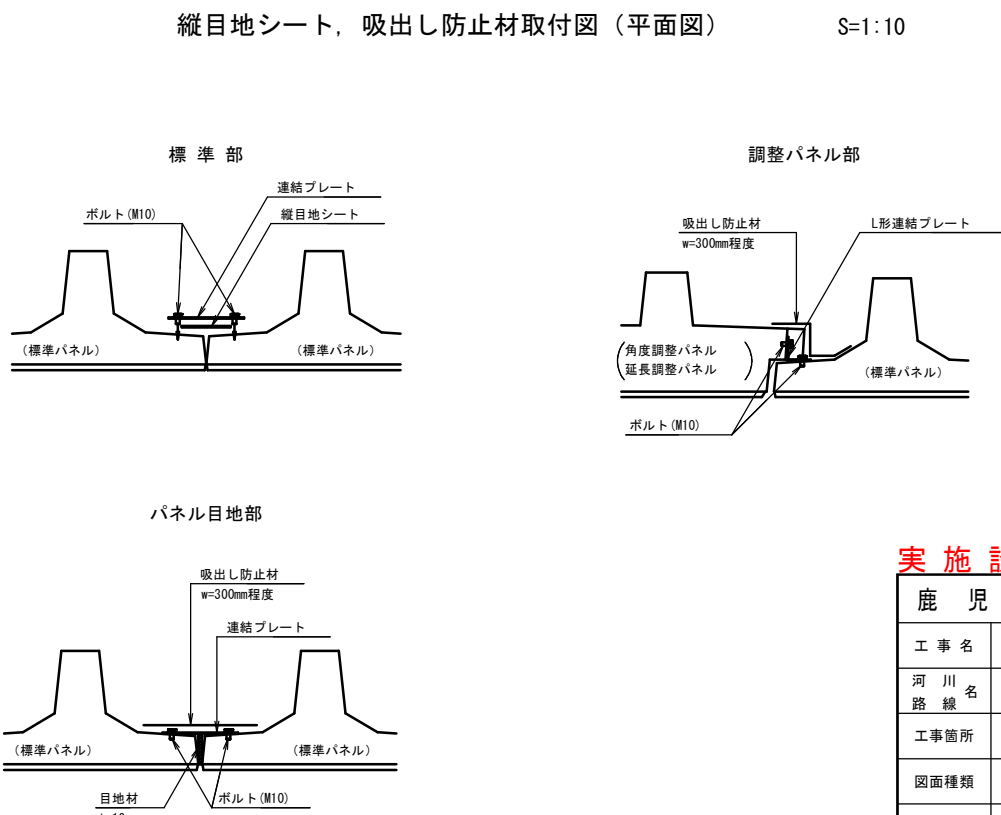
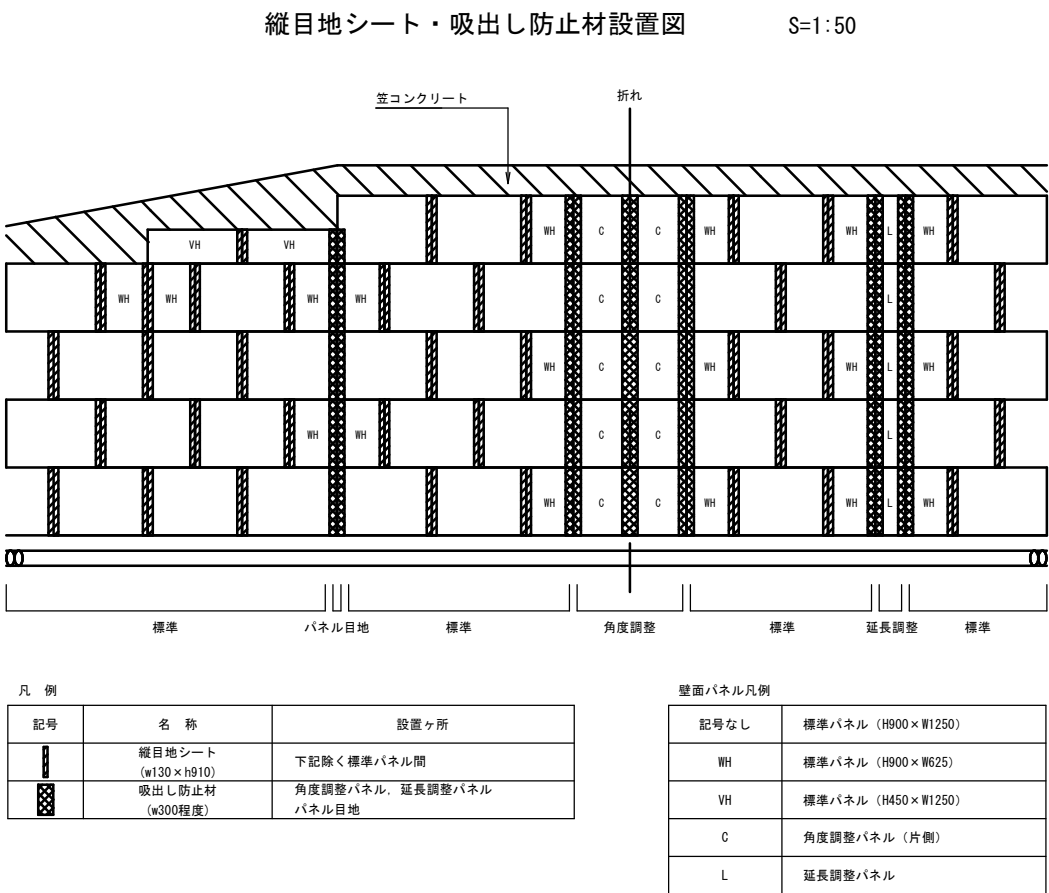
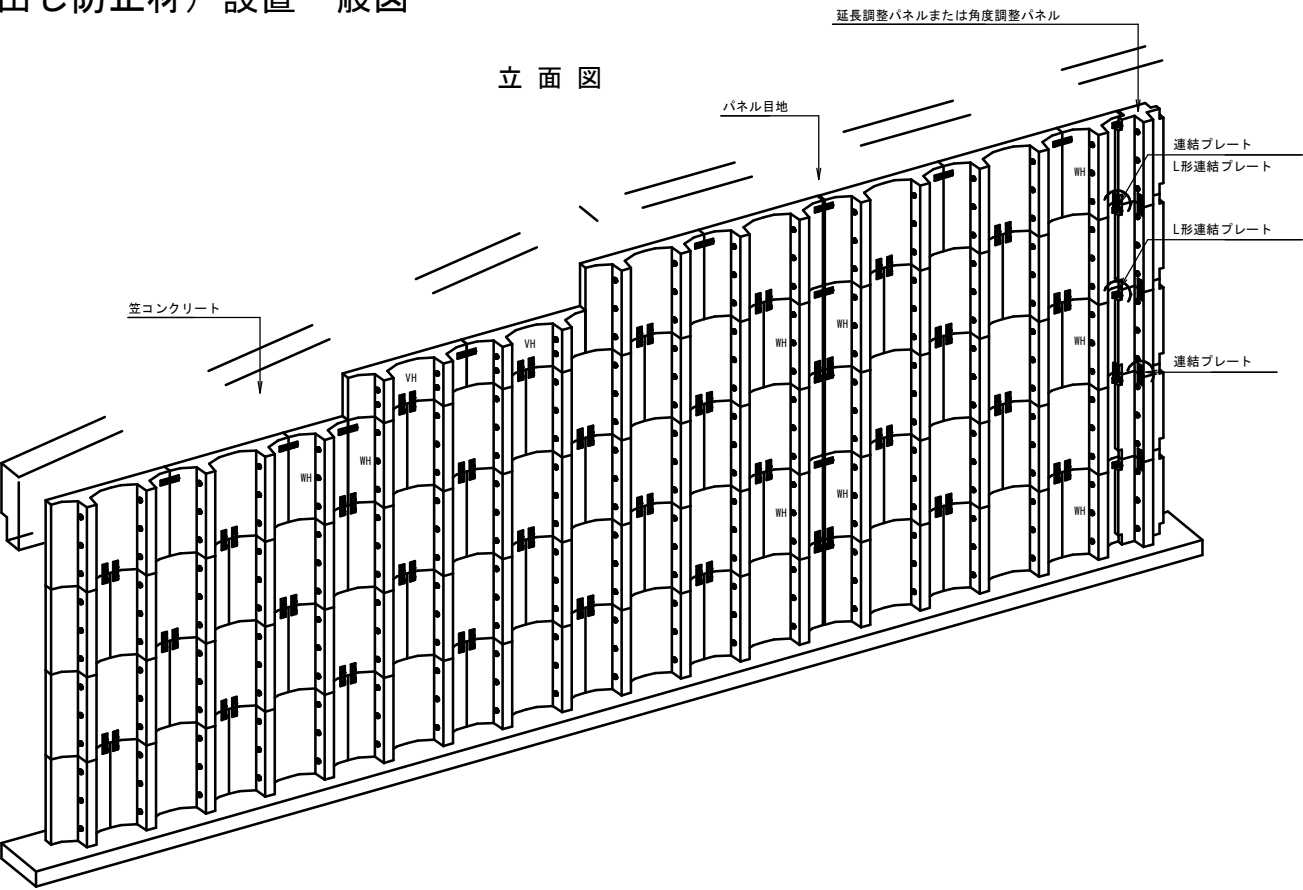
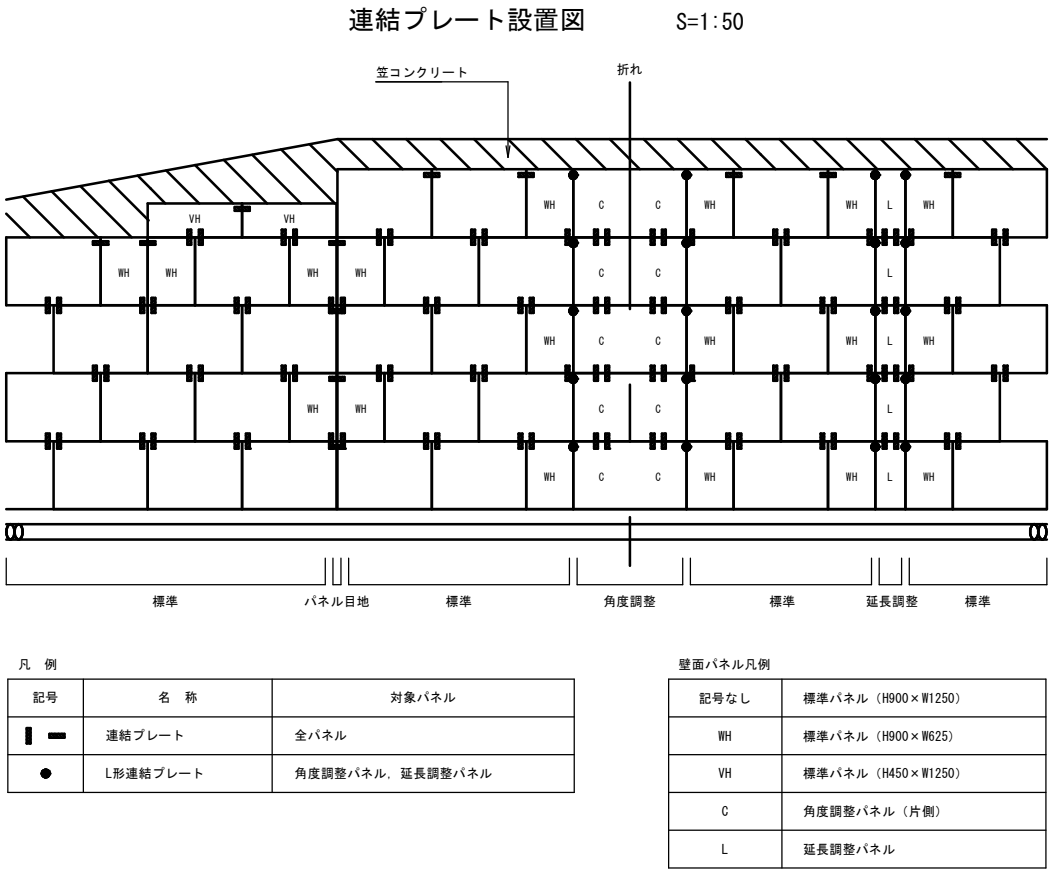


※製品は参考

実施設計図

鹿 児 島 県 道 路 公 社				
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)			
河 川 路 線	主要地方道 指宿鹿児島インター線			
工事箇所	鹿児島 郡 喜入中名 村	-	地内	
図面種類	補強土壁工構造図 (13/15)			
縮 尺	図 示			
図面番号	全	23	葉 第	19 号

連結プレート・縦目地シート（吸出し防止材）設置一般図



※製品は参考

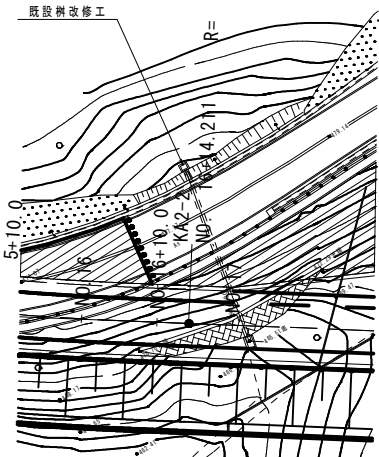
実施設計図 [A-1工区]

鹿 児 島 県 道 路 公 社			
工 事 名	指宿有料道路 (Ⅱ期) 線形改良工事 (R8-4工区)		
河 川 線	主要地方道 指宿鹿児島インター線		
工事箇所	鹿児島 郡 喜入中名 村	地内	
図面種類	補強土壁工構造図 (15/15)		
縮 尺	図 示		
図面番号	全 23 葉 第 21 号		

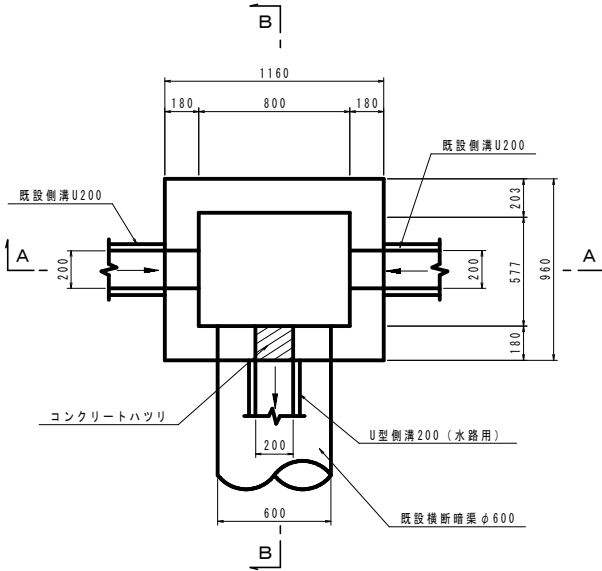
既設樹改修工
S=各図参照

平面図
S=1:500

(N0.16+14.0) 左

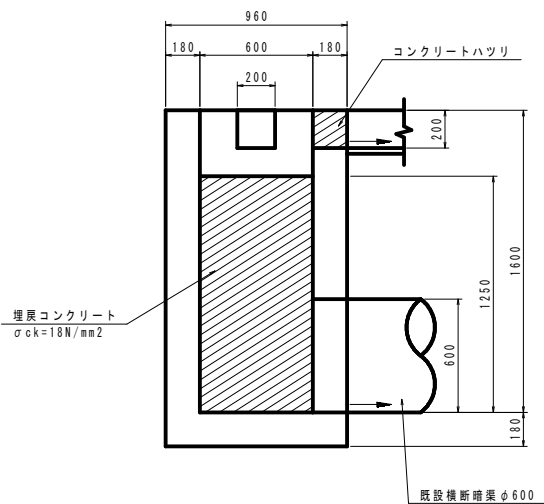


平面図

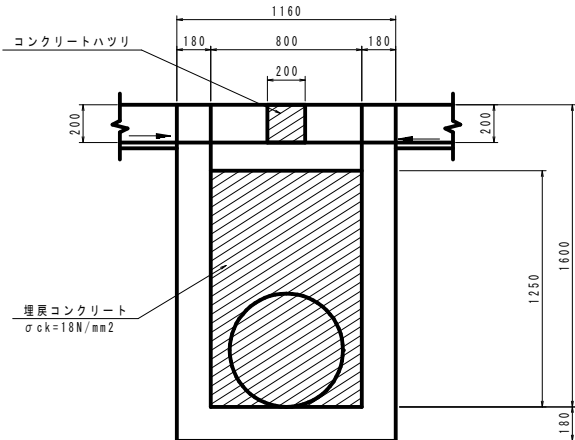


A-A断面

B-B断面

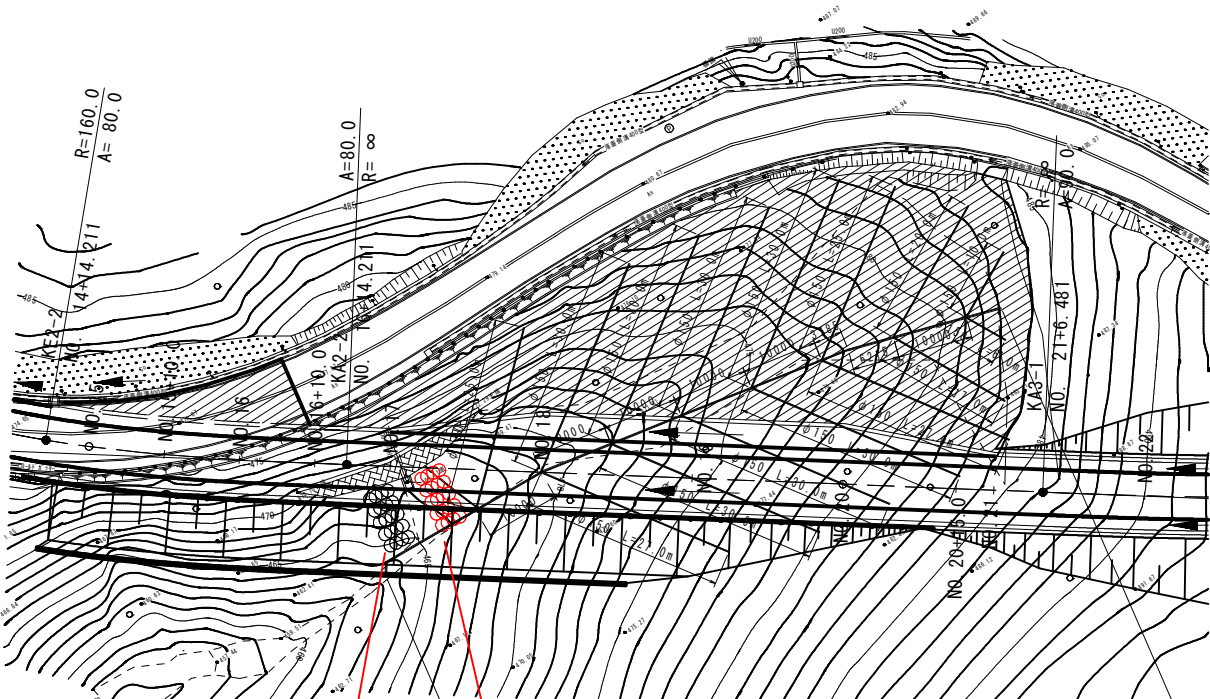


既設樹改修工 数量表				10.0ヶ所当り
種別	材料	計算式	数量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.80 \times 0.60 \times 1.25$	0.60	m ³
埋設型枠		0.60×0.60	3.60	m ²
コンクリートハツリ	無筋コンクリート	$0.20 \times 0.20 \times 0.18$	0.01	m ³



地下排水工
S=各図参照

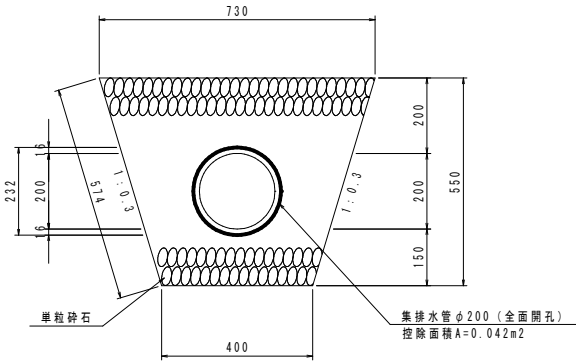
平面図
S=1:500



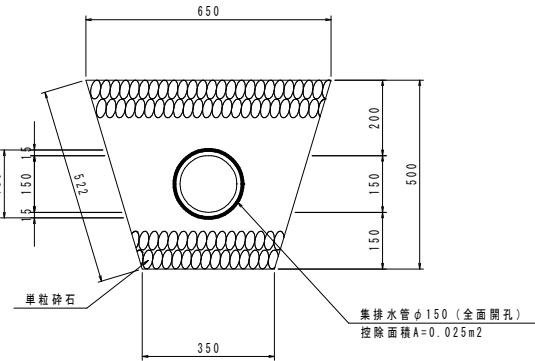
製作済み袋詰め玉石20袋 → 移設：袋詰め玉石20袋
※設置個所については別途協議すること

注記：補強土壁工詳細設計時に地下排水工の位置排水口等を再検討すること。

集排水管φ200（全面開孔）
S=1:10



集排水管φ150（全面開孔）
S=1:10



集排水管φ200（全面開孔） 数量表				10.0m当り
種別	材料	計算式	数量	
有孔管	φ200		10.00	m
フィルター材	単粒砕石20mm以下	$((0.73+0.40) \times 1/2 \times 0.55-0.042) \times 10.00$	2.69	m ³
吸出防止材	不織布	$(0.73+0.40+0.574 \times 2) \times 10.00$	22.78	m ²
基面整正		0.40×10.00	4.00	m ²
床掘		$(0.73+0.40) \times 1/2 \times 0.55 \times 10.00$	3.11	m ³
残土		$3.11/0.9$	3.46	m ³

集排水管φ150（全面開孔） 数量表				10.0m当り
種別	材料	計算式	数量	
有孔管	φ150		10.00	m
フィルター材	単粒砕石20mm以下	$((0.65+0.35) \times 1/2 \times 0.50-0.025) \times 10.00$	2.25	m ³
吸出防止材	不織布	$(0.65+0.35+0.522 \times 2) \times 10.00$	20.44	m ²
基面整正		0.35×10.00	3.50	m ²
床掘		$(0.65+0.35) \times 1/2 \times 0.50 \times 10.00$	2.50	m ³
残土		$2.50/0.9$	2.78	m ³

実 施 設 計 図		【A-1工区】	
鹿 児 島 県 道 路 公 社			
工 事 名	指宿有料道路（Ⅱ期）線形改良工事（R8-4工区）		
河 川 路 線 名	主要地方道 指宿鹿児島インター線		
工事箇所	鹿児島 郡 喜入中名 村	-	地内
図面種類	既設樹改修工・地下排水工		
縮 尺	図示の通り		
図面番号	全 23 葉	第 22 号	

[illegible]

鹿 児 島 県 道 路 公 社	
工 事 名	指宿有料道路(Ⅱ期)線形改良工事(R8-4工区)
河 路 線	主要地方道 指宿鹿児島インター線
工事箇所	鹿児島 市 区 中 入 名 町 一 地 内
図面種類	A-1 工区 用地実測図
縮 尺	1/1000
図面番号	全 23 集 第 23 号